

平成28年度

# 水辺環境調査報告書（1）

荒川・東なぎさ

【植物・鳥類】

特定非営利活動法人

えどがわエコセンター



## 目次

1. 調査の目的	3
2. 調査項目	3
3. 調査期間	3
4. 調査地点・調査日	3
5. 調査方法	3
[表1]調査日・調査方法	3
[図1]植物・鳥類 歩行調査区間	4
[図2]植物 歩行調査区間 (東なぎさ)	5
6. 調査結果	6
6-1 荒川区間①	7
6-1-1 植物	7
6-1-2 鳥類	9
6-2 荒川区間②	10
6-2-1 植物	10
6-2-2 鳥類	13
6-3 荒川区間③	14
6-3-1 植物	14
6-3-2 鳥類	16
6-4 荒川区間④	17
6-4-1 植物	17
6-4-2 鳥類	19
6-5 荒川区間⑤	20
6-5-1 植物	20
6-5-2 鳥類	22
6-6 荒川区間⑥	23
6-6-1 植物	23
6-6-2 鳥類	26
6-7 荒川区間⑦	27
6-7-1 植物	27
6-7-2 鳥類	28
6-8 荒川区間⑧	29
6-8-1 植物	29
6-8-2 鳥類	32
6-9 葛西臨海・海浜公園⑨	33
6-9-1 鳥類	33
6-10 東なぎさ⑩	35
6-10-1 植物	35

6-10-2 鳥類 .....	37
7. 確認種一覧 .....	40
[表 2]植物 .....	40
[表 3]鳥類 .....	44
8. 重要種一覧 .....	45
[表 4]植物 .....	45
[表 5]鳥類 .....	46
9. 外来種一覧 .....	48
[表 6]植物 .....	48
[表 7]鳥類 .....	50
10. 経年比較一覧（荒川） .....	51
[表 8]植物 .....	51
[表 9]鳥類 .....	60
11. 経年比較一覧（東なぎさ） .....	61
[表 10]植物 .....	61
[表 11]鳥類 .....	65
12. 経年比較一覧（葛西臨海・海浜公園） .....	66
[表 12]鳥類 .....	66
13. 調査風景 .....	67

## 1. 調査の目的

この調査は、都市に残るかけがえのない自然が公害現象や無理な開発によって消滅することがないように現状を記録し、身近な自然環境に関する正確な情報を区民に公開すること、定点観測等によるデータを蓄積し、次世代の環境保全に役立たせることを目的とする。

## 2. 調査項目

(1) 植物 (2) 鳥類

## 3. 調査期間

2016年5月12日(木)～2017年2月16日(木)の期間、植物4回・鳥類4回で調査を行いました。

## 4. 調査地点・調査日

【調査地点】 [図1][図2]—を参照

【調査日】 [表1]—を参照

各々の調査につき、調査員2名と補助調査員4名が同行しました。

### (1) 植物調査員

中村 建爾 (野生植物研究家)

渡辺 ヨシノ (江東植物愛好会会長)

中嶋 美南子 (CONE 自然観察指導員)

吉野 早苗 (CONE 森林インストラクター、牧野植物同好会会員)

### (2) 鳥類調査員

飯田 陳也 (日本野鳥の会東京幹事、葛西東渚・鳥類園友の会会長)

落合 はるな (日本野鳥の会東京幹事)

## 5. 調査方法

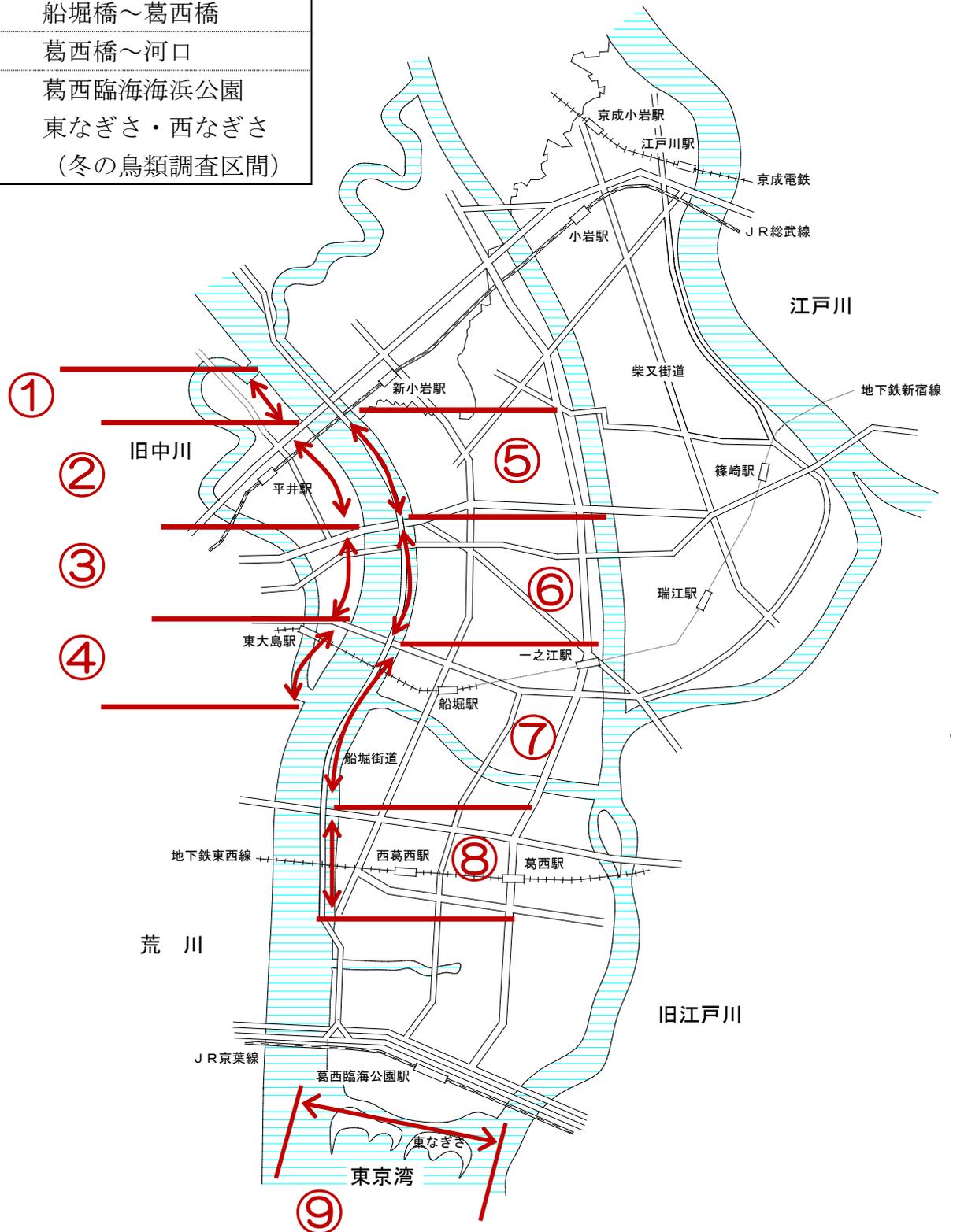
[表1] 調査日・調査方法

調査項目	調査区域	調査日	方 法	
植 物	荒 川	2016年 5月12日	右岸・左岸の2班に分かれ、河川敷の歩行調査を行う。区間ごとに分布状況、確認種を記録する。	
		2016年 7月7日		
		2016年10月6日		
	東なぎさ	2016年10月12日	東西2班に分かれ、歩行調査を行う。分布状況、確認種を記録する。	
鳥 類	荒 川	2016年5月19日	右岸・左岸の2班に分かれ歩行調査を行う。区間ごとに分布状況、確認種と個体数を記録する。	
		2017年1月12日		
		東なぎさ	2016年10月12日	東西2班に分かれ、歩行調査を行う。分布状況、確認種と個体数を記録する。
		葛西臨海・海浜公園	2017年2月16日	公園全体を、歩行調査で行う。確認種と個体数を記録する。

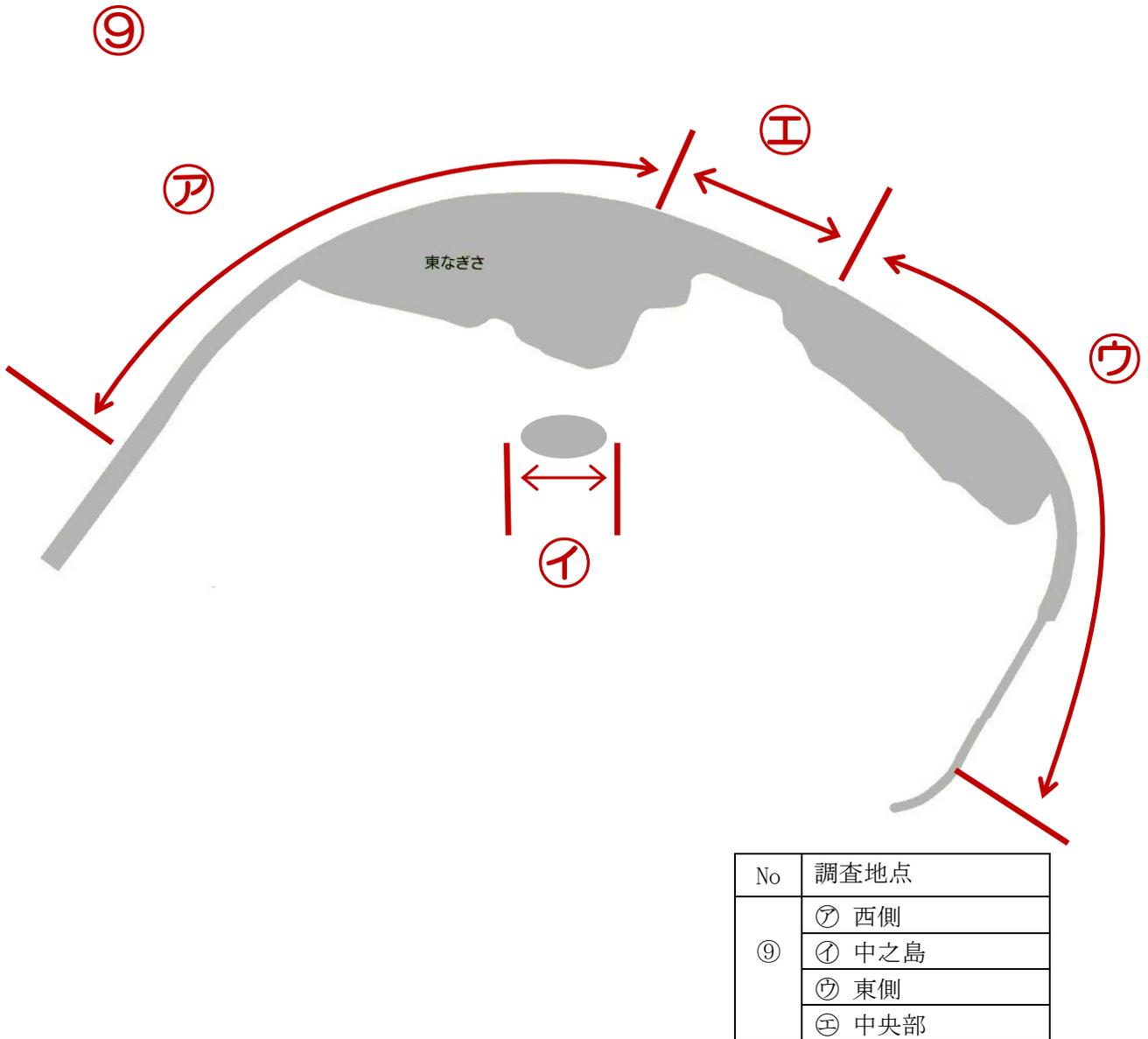
調査区間：荒川・中土手 (植物)

右岸	① 木下川水門～平井大橋
	② 平井大橋～小松川橋
	③ 小松川橋～船堀橋
	④ 船堀橋～小名木川水門
中堤	⑤ J R総武線～小松川橋
	⑥ 小松川橋～船堀橋
	⑦ 船堀橋～葛西橋
	⑧ 葛西橋～河口
	⑨ 葛西臨海海浜公園 東なぎさ・西なぎさ (冬の鳥類調査区間)

[図1]-植物・鳥類 歩行調査区間



[図2]—植物 歩行調査区間 (東なぎさ)



⑨区間：底生動物、植物、鳥類調査を行う船上調査で東なぎさへ上陸した際の植物の区間を表す。

## 6. 調査結果

( ) は帰化種

調査項目	調査水域	調査日	結 果
植 物	荒 川	2016年5月12日	51科 189種 ( 91 )
		2016年7月7日	48科 201種 ( 98 )
		2016年10月6日	45科 167種 ( 61 )
		計	66科 316種 ( 136 )
	東なぎさ	2016年10月12日	32科 69種 ( 24 )
鳥 類	荒 川	2016年5月19日	16科 25種 1,244羽
		2017年1月12日	20科 34種 2,335羽
		計	24科 45種 3,579羽
	東なぎさ	2016年10月12日	17科 31種 4,286羽
	葛西臨海・ 海浜公園	2017年2月16日	26科 55種 46,070羽

区間ごとに出現種（鳥類は個体数）を記録しました。

## ※ 調査区間の表記

(例) 荒川 区間①・・・・・・P4の調査区間（東なぎさは⑨）

6-1-1・・・・・・区間①の分類（P1に全体を表示）

6-1 荒川 区間①

6-1-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 堤防側の土手は一面イネ科の植物が多く見受けられ、オニウシノケグサ・ネズミムギ・ホソムギ・イヌムギ・コヌカグサ・ナガハグサ等におおわれている。それに混在してアカツメグサ・ナガハギシギシ・スイバ・エゾノギシギシなどが目立つ。
- アカツメグサは大きく円形に広がり、直径3メートルを超えるものもある。
- 川沿いはオギ ヨシが圧倒的に多い。それらの草の間にはオオジシバリ・スズメノエンドウ・ケキツネノボタンやセイタカアワダチソウなどが目立つ。
- アカバナユウゲショウ・アレチハナガサ・オオニワゼキショウ・キクイモ・コメツブツメクサ・チガヤ等が群落を形成し、きれいな花を咲かせている。
- アカバナユウゲショウはやや湿っている溝沿いに10メートル以上続いている。
- 平井大橋付近にセッカツメクサが見られた。新しい発見である。
- 平成25年(前回の調査時)に見られたモモイロツメクサは発見できなかった。

(渡辺)



オキジムシロ



オニウシノケグサ



マツバウンラン



アカバナユウゲショウ

(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 従来この区間は生育する植物の種類数は多かったが、数年前から川沿いに出来た遊歩道などの影響でだいぶ変化してきたように思える。
- 優先的に見られる植物としては、ヨシ・オギ・チガヤ・ヨモギ・セイタカアワダチソウ・アレチハナガサ・ヒメジョオン・イヌキクイモ（この根を抜いてみたら塊茎（イモ状のもの）が付いていなかったのでキクイモではないことを確認した）であり、それに加えて散生的にブタクサ（増えてきているように感じる）ブタナ・コメツブツメクサなど混ざり、ワルナスビはやや小さい群落を作っていた。
- 一方土手側にはアカツメクサ（ムラサキツメクサとも呼ぶ）・ヘラオオバコ・ヤハズソウ・シロツメクサ・カタバミなど草丈の低い種類が多く生育していた。
- 特記するとしたら、ベニバナセンブリ・ダキバアレチハナガサ・アカバナユウゲショウ・ケキツネノボタン・ツククサ・ムギクサなどが注目に価すると思われる。
- 前回の調査時に見られたウラジロアカザ・オキジムシロ・ホコガタアカザなどは確認できなかった。次第に乾燥化や人為的作用の影響で植生が単調になってきている感じである。

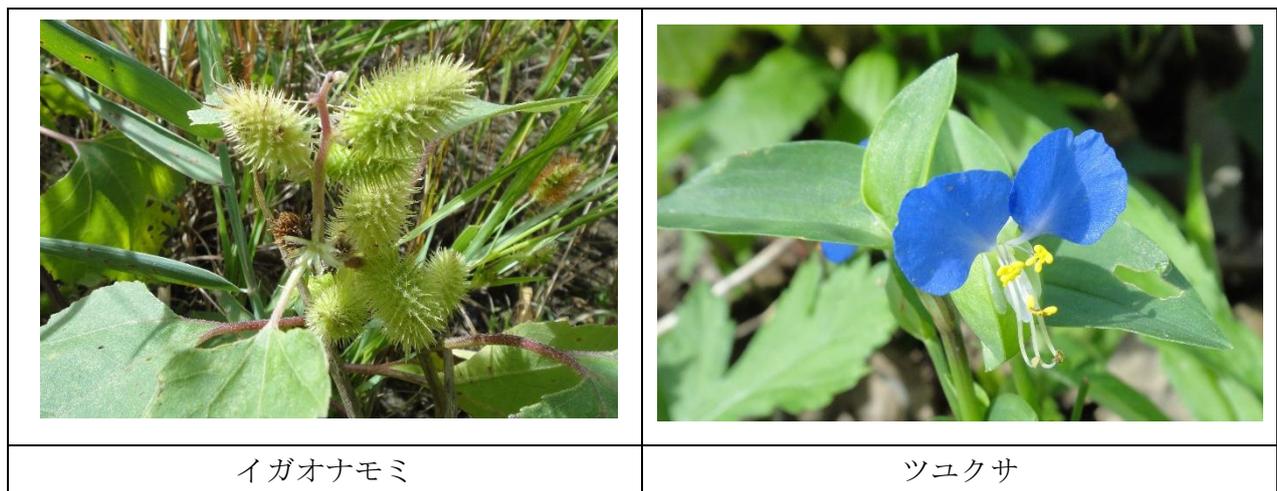
(中村)

	
<p>ブタクサ</p>	<p>ハマハナセンブリ</p>
	
<p>ワルナスビ</p>	<p>アキニレ</p>

(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- 水門の近くにはセイヨウタンポポがみられるが、土手ののり面は草刈されており、そのあとにはナガハノギシギシが野菜畑のようにたくさん生えている。
- 今年は、東京の9月の日照時間が記録的に短かったが、本日は気温(30度)が高く晴れているため、花が咲き蝶が飛び回っている。
- 荒川の水辺周辺は、コセンダングサ・ヘラオオバコが見られ、シマスズメノヒエ・メヒシバ・キンエノコログサ・ヨシ等のイネ科の植物が多く、群落を形成している。
- 樋管沿いはセイタカアワダチソウ・オギ・アレチハナガサが群落を形成し、それぞれの茎にはヘクソカズラが絡みつき実を付けている。
- 下流に向けて、ヤハズソウ・キンエノコログサ・シナガワハギ・ヨシ・ツルマメがそれぞれ群落を作り続けている。
- アレチハナガサは1m×7mに広がり、オオキンケイギクの黄色の花・アレチハナガサの紫の花・シロツメグサの白い花・アキノノゲシの淡い黄色・ホウキギクの花が咲き始めている。
- コスモス畑の周りには、種類は少ないが多くの野草が茂っている。

(中嶋)



6-1-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

- この間では最近減少が著しいセッカが久しぶりに出現した。
- 調査は逆光になると鳥の確認が難しいため、下流から上流に向かい太陽を背にして調査を行った。
- 全体にムクドリの多さが目立った。

(飯田)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

- 水面ではヒドリガモやホシハジロに混じり、カンムリカイツブリを発見した。潜水後にかなり離れたところから水面に出てくる行動を繰り返し、潜水能力の高さが確認できた。

(飯田)

	
<p>ムクドリ (5/19)</p>	<p>ヒドリガモ</p>
	
<p>調査地風景 (5/19)</p>	<p>カンムリカイツブリ (1/12)</p>

## 6-2 荒川 区間②

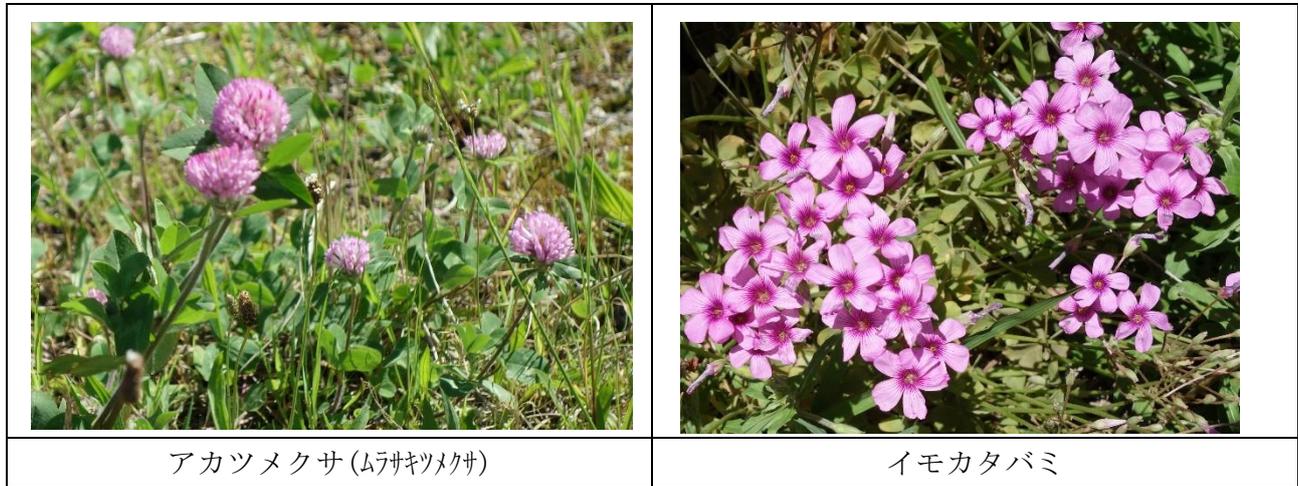
### 6-2-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 平井大橋近くに特定外来種のアレチウリの蔓が相当数みられ、夏には大群落となることが予想される。
- 土手にはイネ科植物の、オニウシノケグサ・ネズミムギ・ホソムギ・イヌムギ・コヌカグサ・ナガハグサ等に覆われ茶色に染まっている。
- ところどころにシロツメグサ・アカツメグサ (ムラサキツメグサ) の円形の広がりが見られる。
- 川沿いはヨシ・オギの群落が見られる。
- 河川敷にはケシの花壇がみごとに花をつけている。その花壇のまわりに、アカバナユウゲショウ・アレチハナガサ・イモカタバミ・ウラジロチチコグサ・季節はずれのオオイヌノフグリが見られた。
- ニワゼキショウ・オオニワゼキショウも一面に広がっている。
- 湿った溝にはウシオツメグサが10メートル以上も続いている。

- 特定外来種のおオブタクサの芽生えが10mほど続いている。
- 河川敷にはコモチマンネングサの群落があり、チガヤが一面に白い穂を付けている。
- 平成25年調査時に見られたダキバアレチハナガサは発見できなかった。

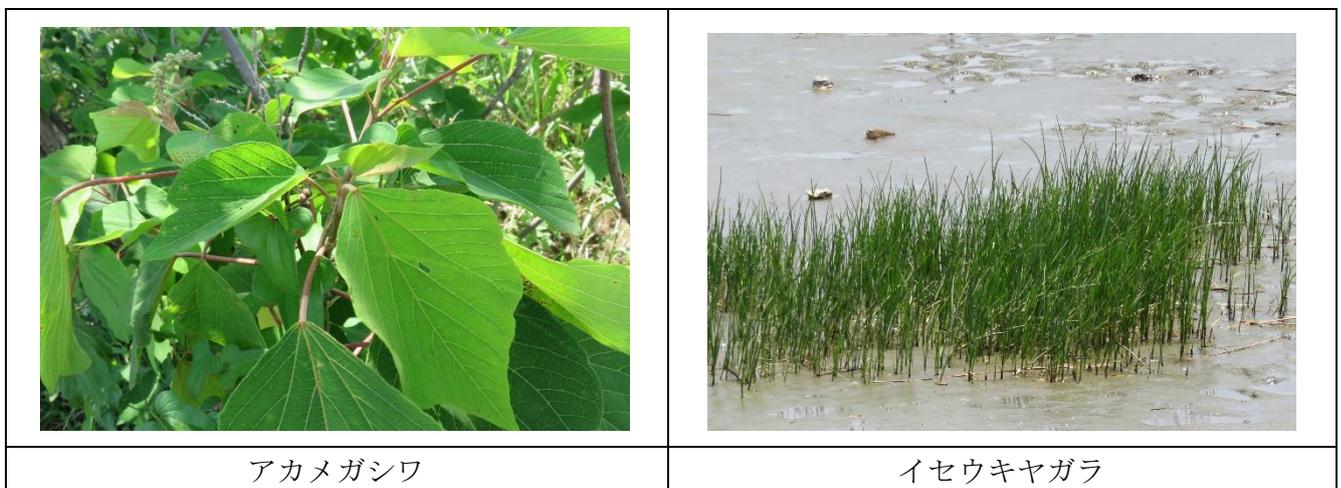
(渡辺)



(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 主な植生は1の区間と基本的にあまり変わらないが1区間に無く2区間で出現した種類としてアカメガシワ・アレチウリ・イセウキヤガラ・クロバナエンジュ (イタチハギ)・イタドリ・イモカタバミ・ウシオツメクサ・エビヅル・オオイヌタデ・オオバコ・オニドコロ・ガガイモ・カラスウリ・キンゴジカ・コゴメイ・コヒルガオ・ササクサ・シナダレスズメガヤ・チチコグサ・トキワハゼ・ナンキンハゼ・ノブドウ・ヒナタノイノコズチ・ピラカンサ・フキ・ヘビイチゴ・マルバシャリンバイ・ムラサキカタバミ・メマツヨイグサ・メリケンガヤツリなどであった。
- この区間で注目に値する種類として考えられるのは、ウシオツメクサ・エビヅル・ガガイモ・ササクサ・ノブドウ・ヘビイチゴ・カラスウリ・イセウキヤガラ (珍しい)・キンゴジカ (アオイ科) などである。

(中村)





ノブドウ

(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- 土手ののり面は刈り取られていて、特記すべき植物等は見つけられない。
- 荒川沿いにはヨシが途切れ途切れに群落を作り続けている。水辺から幅5mになっている所もある。
- カゼクサ・ヒメクグ・カヤツリグサ・キンエノコログサ・イヌビエ等、イネ科の植物が多く繁茂している。
- 少し湿ったところには、キシウスズメノヒエが繁茂している。
- キンイロエノコログサが金色の見事な穂をつけ河川敷の中に目立っている。
- ヒメジソが2本ひっそりと咲いている。
- クサネム・イヌタデ・アキノノゲシの薄い黄色の花をつけ1, 5mの高さになっている。
- 季節はずれのハルジオンも姿を見せ、背の高い植物の根本にはコマツヨイグサ・ツルマンネングサが生えている。
- 下平井水辺の楽校付近には、メリケンガヤツリ・カヤツリグサがみられる。また、ヤノネボンテンカが株立ちし荒川でここだけ見られる。
- アレチハナガサが水際沿いに高さ2mで10mぐらいで続いている。
- 小松川橋より北側にオッタチカタバミが1m×2mの大きな広がりが見られる。

(中嶋)



イヌタデ



ガガイモ

6-2-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

- 芝刈り作業の済んだ広場には、餌を求めてムクドリが集中した。散発的な確認ではなく、カウンター集計するほどの数であった。
- この区間での特筆として、アオサギの若鳥が大きな魚をくわえ、10分ほどかけて苦戦しながら飲み込む姿が確認された。

(飯田)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

- 人の遊び場や、グラウンドが多くなり一面が芝生である。
- ツグミとハクセキレイが目立つも、鳥影が少なかった。
- 冬鳥である、ジョウビタキの採餌フライングキャッチが確認できた。

(飯田)

	
<p>ハクセキレイ (1/12)</p>	<p>アオサギ (1/12)</p>
	
<p>調査地風景 (5/19)</p>	<p>調査地風景 (1/12)</p>

6-3 荒川 区間③

6-3-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 土手面にはイネ科のオニウシノケグサ・ネズミムギ・ホソムギ・イヌムギ・コヌカグサ・ナガハグサ等に覆われている。
- 小松川橋下流付近からコメツブツメクサ・アレチハナガサ・シナガワハギが非常に多くなる。
- 土手側の道路側溝に沿って、キレハイヌガラシ・マツバセリが船堀橋まで続き、それらに沿ってオオジシバリ・ケキツネノボタン・ヒエガエリ・オオニワセキショウ・アカバナユウゲショウ・アメリカフウロ・ウシオツメクサなどの花が目立った。
- この区間では、オオバコの群落が見られて珍しい。
- 帰化植物のオオカワヂシャも点々と見られ増加していると思われる。
- 川沿いではヨシの群落が続き、オニグルミの木が数十本並木道のようになっている。
- クズの繁茂も見られ、コモチマンネングサも増加している。
- ヤセウツボ (アカツメグサに寄生) が30cmぐらいの高さで出てきている。
- 運動広場になっている川沿いはものすごい勢いでコメツブツメクサが繁茂している。

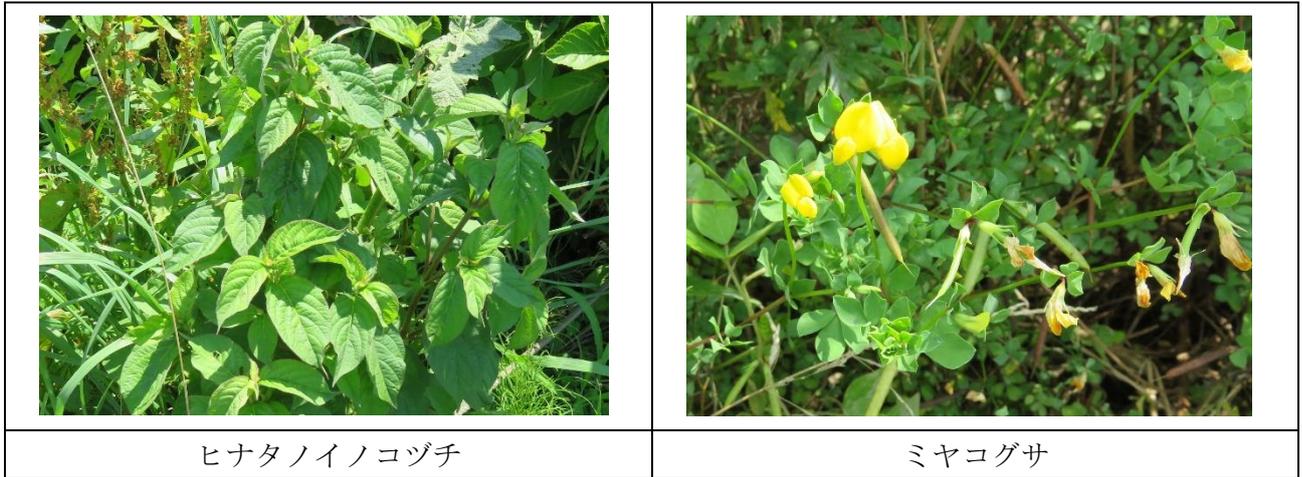
(渡辺)



(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 水辺に沿って幅約10メートル、長さ100メートル位に渡って続くヨシの生育が見られ、その辺にはセイタカアワダチソウ・ヨモギ・アレチウリ・オギ・ヒナタノイノコヅチ・ツルマメ・オニドコロ・ノイバラなどが生育していた。
- ヨシには約3メートル以上になる高さの草丈の生育のよいものも見られた。
- 注目していいと思われる主な種類は、ミチヤナギ・ママコノシリヌグイ・イセウキヤガラ・クサヨシ・コブナグサ・ツユクサ・ヒメクグ・ベニバナセンブリ (やや多く見られた) などであると思われる。
- 土手の斜面から道路沿いには、アカツメクサ・シロツメクサ・ギシギシ・チガヤなどが優占的に生育していた。
- 右岸で、この区間にのみ出現した種類はクサヨシ・コブナグサ・クサイ・ツユクサ・ドクダミ・ヒメクグ・ミチヤナギ・トベラ・ムクノキなどであった。

(中村)



(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- 土手ののり面は草刈が行われチガヤ以外見るべきものがない。
- 刈り残しのふちにスズメノカタビラ・イヌビエ・ハコベ・オヒシバ・メヒシバが見られる。
- ヒメジョオン・タカサブロウ・ハキダメキク等が秋を思わせる花が咲いている。
- セイタカアワダチソウの黄色い花とオギの白い穂が混生し見事な群落をなしている。
- シナガワハギが点々と群落を作り下流へと続く。
- ヨモギが花をつけ高さ1mを超えるものもある。
- ヒメムカシヨモギ・ホウキギク・コセンダングサが高さを競いあい咲いているが数は少ない。  
イネ科の植物、チカラシバ・カゼクサ・チガヤ・オギ・ヨシ・コブナグサ・ネズミノオが見られる。
- トウネズミモチ・ビワ・ケヤキ・ピラカンサ・オニグルミ・カワヤナギ等の樹木が見られる。
- 特定外来種のアレチウリが多く繁茂し、セイタカアワダチソウ・オギ・ヨシに覆いかぶさっている。(10m×40m)

(中嶋)



### 6-3-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

○船堀橋の上流側に、通称小松川干潟と呼ばれる干潟が出現していた。

○渡り移動中のキアシシギが確認されたほか、オオヨシキリが頻繁に見られ、さえずる個体から100mも移動しない間に、次の個体が縄張り宣言のさえずりをしており、その鳴き声は重複して聞こえていた。

(飯田)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

○土手側からの視界をヨシが遮り、観察しにくい区間であった。

○川沿いの踏み固められた道をいくと、小鳥が多く出現した。

○上流側は樹木が成長し、トンネルを形成していた。

(飯田)

	
<p>オオヨシキリ (5/19)</p>	<p>コサギ (5/19)</p>
	
<p>調査地風景 (5/19)</p>	<p>調査地風景 (1/12)</p>

## 6-4 荒川 区間④

### 6-4-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 船堀橋の下からクズ・チガヤが、河川敷を占めている。
- 川沿いではハマダイコン・カラスムギ・カラスノエンドウが多い。
- ヨシの群落も続いている。
- コンクリート土手下の泥地やコンクリートの隙間にはオオカワヂシャ (外来生物規制法対象) が10m生えているのを確認。
- 堤防と川沿いの間の河川敷ではアレチハナガサ・クスマツメクサ・シナガワハギ・アカツメグサなどが群生。
- ヤセウツボもところどころに姿を見せている。
- アカツメグサの中にセッカツメクサを三株確認。これから広がっていくだろうと考えられる。ロックゲート近くの堤防上ではミミイヌガラシの大株があり。荒川では初めてである。

(渡辺)



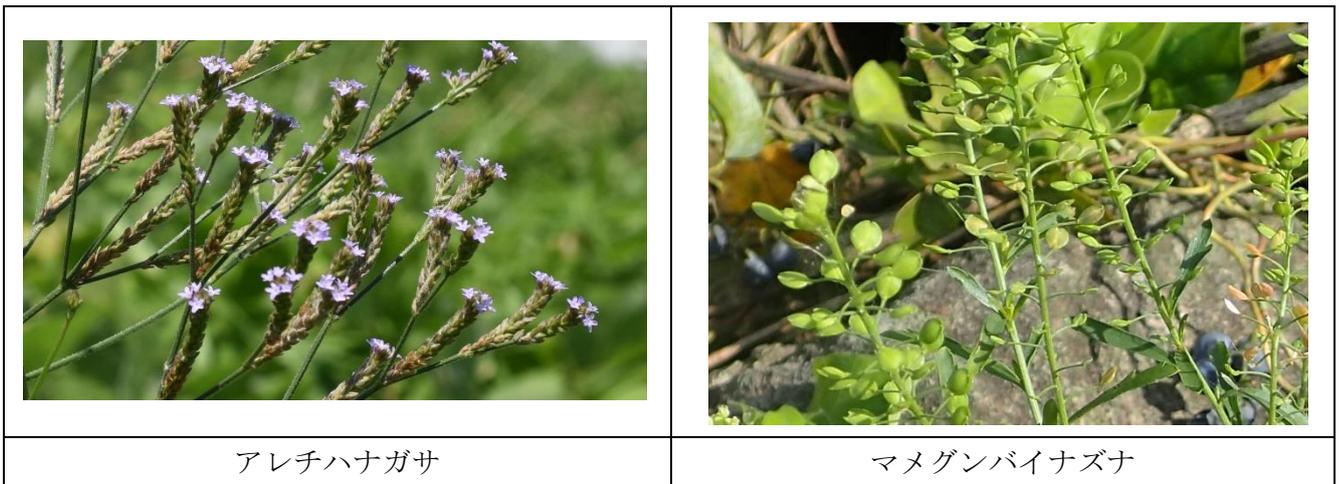
(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 他の区間に比べやや短い区間であることもあり、確認種は多くはないが4区間のみに出現した種類は、珍しい物も含めて列記するとカナムグラ・クサイ・ススキ・マツバゼリ・ヒメコバンソウ・シロネ・マメグンバイナズナ・アレチヌスビトハギ・カヤツリグサ・キレハイヌガラシなどであった。
- シロネは数本であったが確認できた。
- キレハイヌガラシは区内の他の場所では今まで見られなかったが、道路際で他の植物の生えている端の湿った溝の場所に沿って10数株程生育していた。これは、今後の環境がこのまま続けば定着していくと思われる。
- 今回右岸全ての区間で見られた種類は、ヨシ・アレチハナガサ・シロツメクサ・セイタカアワダチソウ・チガヤ・チドメグサ・ヘクソカズラ・ヨモギなどであった。どの区間も似たような河川敷の環境なのでもっと多くてもよいが想像よりも少ない結果だった。
- イセウキヤガラが2・3・4区間で確認できたことは分布を拡げてきていると思われる。この植物は海水が多少出入りする河口域などに主に生育する植物であるが、近年どこも少なくなってきた。

いるのでこの右岸の生育場所は水流や、土砂の堆積状態がちょうど適している大変貴重な場所だと思われる。このまま存続して行ってほしい。ただ、少しでも護岸工事などでかく乱されるようなことがあると、すぐに絶滅すると思われるので心配ではある。

- 右岸で見られた樹木はトウネズミモチ・アキニレ・オニグルミ（約10メートル以上の高さ）ウバメガシ・オオシマザクラ・エノキ（高さ約7~8メートル）・ピラカンサ・ナンキンハゼ（約6~7メートル）クロバナエンジュ（イタチハギ）・アカメガシワ（約5~6メートルの高さのものが10本以上ややまとまって生えていた）・ヤマグワ（高さ約10メートル）・トベラなど11種であった。少しずつ樹木が増えてきている。

（中村）



（ウ） 秋 （2016年10月6日）

- 土手ののり面は草刈が行われ、千本桜付近では野草があまりなく確認できたのは、スズメノカタビラぐらいである。
- 川沿いにはヨシが下流に向けて群落をつくり続く。土手沿いの溝のところにオランダガラシ（クレソン）の大群落が見られる。幅50cmぐらいで下流まで続く。
- 千本桜前の河川敷はクズが覆い尽くして中に入れない。中をのぞくと、セイタカアワダチソウ・ヨシ・オギが生えている。
- コセンダングサ・ホウキギク・ナガバギシギシ・オオニワゼキショウ・ヘラオオバコ・メドハギ・ヤハズソウ・シナガワハギが見られた。
- この時期としては、珍しいハルジオン2株が花をつけている。
- あまり見られない、コツブキンエノコロとキンエノコロの両方の群落が見られた。
- アレチウリの繁茂がすごく、逆にこの時期実のトゲが鋭いアメリカセンダングサが見られない。
- イネ科としてカゼクサ・ヒメクグ・ヨシ・セイバンモロコシ・チガヤが見られる。

（中嶋）



### 6-4-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

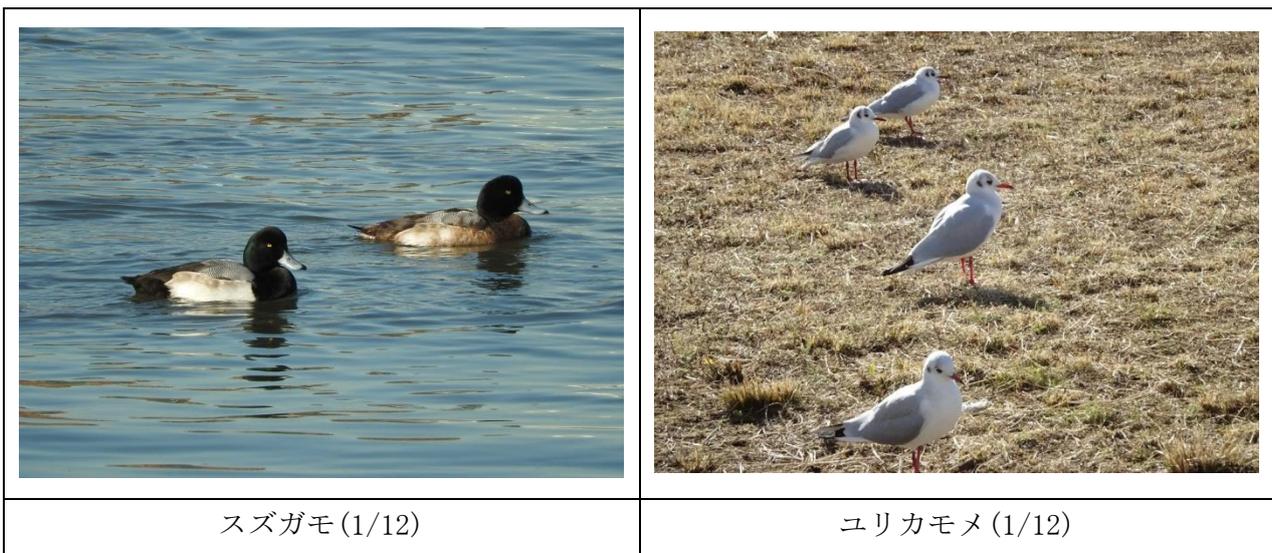
- 草刈りしたばかりの芝地で、ムクドリが餌を探していた。
- 上空をチョウゲンボウの成鳥が通過後、荒川を越えて都営新宿線橋梁の所で待っていたメスの方へ飛んで行った。営巣している様子であった。
- 本区間では前回の調査時にも、高速道路下の管理通路でチョウゲンボウの営巣が確認されている。今回の調査で本種が確認されたのは、その営巣地より約150m離れた場所であった。

(飯田)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

- 荒川ロックゲートの展望台上り、水門を見ると、本川との合流点に500羽を超えるカモ類が集結していた。海が近いからか、スズガモが多く確認された。
- 区間①～④の中では、ユリカモメやカワラバトが最も目立った。
- 猛禽類の食痕とみられるカワラバトの死体と、スズガモの死体が確認された。

(飯田)



	
<p>調査地風景(5/19)</p>	<p>水門合流点に集まるカモ類(1/12)</p>

6-5 荒川 区間⑤

6-5-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- この区間では、コナスビ・ミコシガヤ・コウキヤガラ（水が溜まっていた場所が10メートル位続き、そこに散在的に群落を作っていたので、今後もこの状態で存続してほしい）・ケキツネノボタン・ムシクサ（ごく少なく珍しい）・コメツブツメクサ・アレチヌスビトハギ・アカバナユウゲショウ・ブタナ・クサイ・コウガイゼキショウ（珍しい）ハハコグサ・（数本あり）ススキ（少ない）以上が比較的特記する種類であった。
- この区間の途中にある五色池（人為的に、中土手の自然を守る会である程度保護されている場所）には数種類の樹木（オニグルミ・エノキ・ネムノキ・アカメガシワ・トウネズミモチそれに植栽されたと思われるコナラ・クヌギ・マテバシイなどがかなり成長して、独特な河川敷での景観を作りそれらと一緒に草本類として、ヨシ・アゼナルコ・タコノヨシ・ヤブジラミ・セリ・シロバナタンポポ（珍しい）などが生育し水辺の貴重な自然環境ができつつある。
- 上記以外では一般的にヨモギ・ヘラオオバコ・シロツメクサ・オニウシノケグサ・セイタカアワダチソウ・コヒルガオ・チガヤ・ヨシなどであり残土置き場が続いている場所では植生的には限られてオギ・ヨモギ・ギシギシ・コマツヨイグサ・ヒメジョオンなどで種類のには少ないが個体数は多い状態であった。なお、高速道路の下に沿って土手斜面にはオニウシノケグサ・ナガハグサ・カラスムギなどイネ科の植物が多く生育していた。

(中村)

	
<p>タコノアシ</p>	<p>アゼナルコ</p>



(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- イネ科のハマスゲ・メヒシバ・イヌムギ・スズメノチャヒキ・ネズミホソムギ・シマスズメノヒエ・チガヤ・ヨシが多く繁茂している。
- セイタカアワダチソウ・コセンダングサ・ヨモギの草丈が30～40cm位に育ち、どんどん伸びていく様子である。
- セイタカアワダチソウは3年前より繁茂面積が減少しているように見える。
- 季節の境で、春のなごりのニワゼキショウが多く残り、春と夏の季節の植物がいきりまじり草原の植物の移り変わるようすが見られた。またこの時期は、クズが繁茂しはじめてイタチハギも見られた。
- 送電線鉄塔のある五色池付近から溝ぞいにハマハナセンブリが幅2mで小松川橋まで、断続的に続いている。高速道路下の斜面はメリケンガヤツリが多くの面積を占め小松川橋まで続いている。
- 樹木としてはイタチハギ・ミチヤナギ・ノイバラ・アカメガシワ・ピラカンサがあった。
- 残土置き場はオオブタクサ・ブタクサ・クズに覆われている。
- 珍しいものとしてタコノアシ・シナガワハギ・ユメノシマガヤツリが見られた。

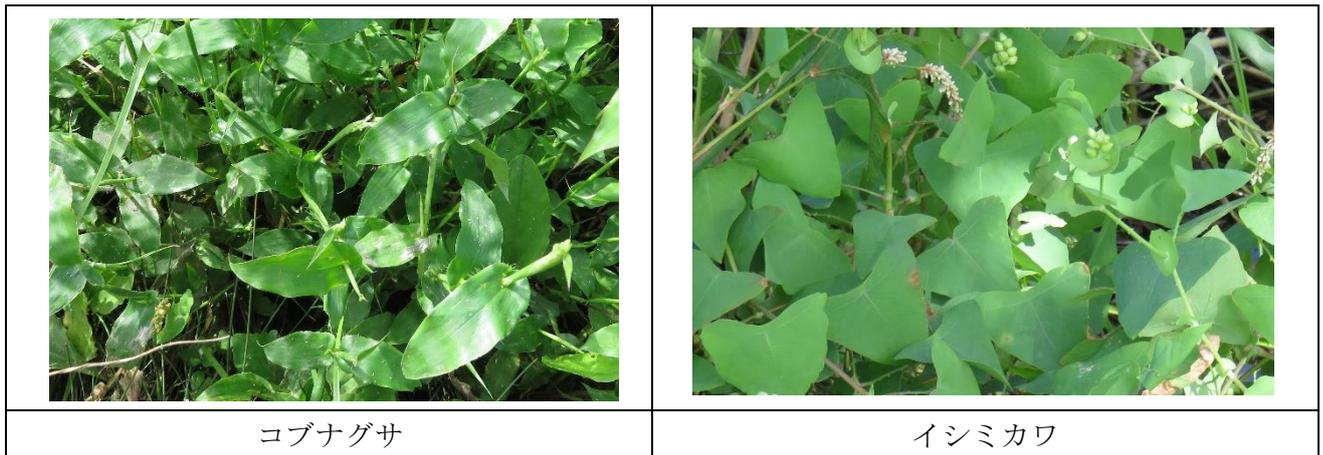
(中嶋)



(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- この区間は他の区間に比べて植物種を多く確認できた。他の区間に比べて人為的作用も比較的少なく、土壌や水分状態などの環境要因もやや異なるのかもしれないと思われた。
- 区間途中には、以前からある残土置き場が続きそこには、ヨシ・オギ・アメリカセンダングサ・オオブタクサ・ククイモなどが繁茂し、それに繁殖の旺盛なクズに覆われたところも見られた。
- 残土置き場の下方(道沿い)に水の溜まっている場所が所々にあり、そこにはコウキヤガラ・ケキツネノボタン・カヤツリグサ・コゴメガヤツリ・タマガヤツリ・コブナグサなど湿性を好む種類が見られた。
- 残土置き場以外の平坦地に見られた優先的な種類として、チカラシバ・キンエノコロ・セイタカアワダチソウ・クズ・ヨモギ・チガヤ・オオバコ・カゼクサ・メヒシバ・ツルマメ・ヤハズソウなどであり、やや注目に値すると思われる。
- そのほかの確認種としては、イヌタデ・イヌコウジュ・コナスビ・メリケンガヤツリ・イシミカワ・アレチヌスビトハギ・キカラスウリ・オオジシバリ・ガガイモなどが見られた。
- 高速道路下の土手にはチガヤとキンエノコロの群落とヒメムカシヨモギなどが比較的多く見られる単調な植生であった。

(中村)



### 6-5-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

- 区間⑥に引き続き、土砂の仮置き場が多く、オオヨシキリをはじめ水辺の鳥類はほとんど確認されなかった。
- 区間外ではあるが、JR総武線の高架付近の葛飾区が設置した水辺再生をテーマとした公園内にはヨシ原があり、そこではオオヨシキリが確認された。

(落合)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

- 土砂の仮置き場で藪状となっているところにアオジやウグイスが確認された。
- オギやセイタカアワダチソウが目立ち、オオジュリンが少ない反面、カワラヒワやツグミが多く確認された。
- 高速道路の高架下でチョウゲンボウの止まりが確認された。芝生で採餌するムクドリなどを狙っているように見えた。

(落合)

	
<p>オオバン</p>	<p>チョウゲンボウ(1/12)</p>
	
<p>調査地風景(5/19)</p>	<p>対岸の樹林(1/12)</p>

## 6-6 荒川 区間⑥

### 6-6-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 5区間とほぼ同じような植生であるが、シナガワハギ・メドハギ・アワガエリ・アメリカフウロ・トキンソウ(珍しい)・ヤセウツボ(珍しい) ムギクサ・イヌガラシ・オオブタクサ・コウゾリナ・シロザ・イヌホオズキなどが多く見られた。
- 以前生育していたコウキヤガラなどの水辺に生える種類が確認できなかったことは残念であった。
- 高速道路下の土手の斜面には5区間と主な植生は変わらなかった。

(中村)

	
イヌホオズキ	ピラカンサ
	
ギシギシの種子	ムギクサ

## (イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 高速道路下の斜面と荒川側ともイネ科の植物が繁茂。特にヨシの群落が目立つ。ヨシにツルマメ・ヘクソカヅラが多く絡み付いている。ヘクソカヅラはにおいがきついが別名早乙女花といわれるようにかわいらしい花を付けている。
- ハマハナセンブリが小松川橋～船堀橋まで途切れずに続く大群落があり、ピンク色に染め種子も多くつけていることから、数年かけて増加していくものと考えられる。
- カタバミ・ツユクサ・ヨモギも見られ、湿ったところにはホシダが株を増やしている。アキノノゲシも花をつけノゲシと同時に見られる。
- ウシノシッペイが3m×10mの大群落を作っている。
- アレチハナガサがやや少なめで、ネジバナが春のなごりで残っている。
- マツバセリも見られた。
- アカバナユウゲショウが船堀橋まで続いて咲いている。
- 残土の上にはオッタチカタバミ・ヒメヒマワリ・イヌホウズキが茂り、オオブタクサと見られる。
- ヤマアワ2m×100m続く群落。アメリカアザミ2本大きな株で発見。カラシナ20mの群落を作っている。メマツヨイグサが少ない。
- 競艇場の前あたりにシロネの群落5メートル×10mが見られる。中川沿いにツルヨシが見られた。マツバセリが柱2760のあたり一面咲いている。
- ヒゲナガスズメノチャヒキ10メートルの群落。

○珍しいものとして、シロネ・アメリカアザミ・セッカツメクサ。

(中嶋)



シロネ



ヒゲナガスズメノチャヒキ

(ウ) 秋 (2016年10月6日)

○この区間は、確認できた種がやや少ないが植生は⑤区間と似ており、残土置き場にはかなり目立ってヒメヒマワリ・オオブタクサ・アレチウリが大繁茂していた。

○残土置き場以外には、ホウキギク・オギの群落があり、少し水っぽい場所にはシロネが散生していた。

○船堀橋近くには、コブナグサの小群落も認められた。

○高速道路下の土手の斜面の途中まで、ヒメムカシヨモギ・キンエノコロ・アレチヌスビトハギが多く生育し、ガガイモ・シナガワハギもかなり見られた。

○後半部分は、チガヤ・メヒシバなどで種類数が極めて少なく単調な植生になっていた。

○一見して同じ環境下の高速道路下であるにもかかわらず、なぜ植生が急に違ってくるのか、何か生育要因の違いがあるのではないかと思われた。

(中村)



ヒメヒマワリ



タカサブロウ

6-6-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

○土砂の仮置き場として利用されている箇所が多く、乾燥した場所となっていた。

○ヨシよりオギが優勢となっており、オオヨシキリなどのヨシ原を利用する鳥類は確認されなかった。

(落合)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

○船堀橋の上流側の赤白鉄塔の下に、猛禽類と見られる食痕(ドバト)が確認された。またその鉄塔の上流側に、水が溜まり池状となっている箇所があり、コガモやオオバンが確認された。

○他は土砂の仮置き場として利用されている箇所が多く、乾燥した場所となっていた。盛り土に繁茂しているキク科の大型植物に、カワラヒワやスズメの群れが採餌に集まっていた。

(落合)

	
<p>ツグミ(1/12)</p>	<p>スズメとカワラヒワ(1/12)</p>
	
<p>調査地風景(5/19)</p>	<p>対岸の樹林(1/12)</p>

## 6-7 荒川 区間⑦

## 6-7-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- 5.6区間とかなり共通する種類が多いが他に比べて水辺に沿ってヨシの群落がかなり長く帯状に続きやや安定した水辺環境が見られる感じである。
- 主な植物の種類としては、ヨシ・オギ・ウシオツメクサ・アゼナルコ・ノヂシャ (オミナエシ科、珍しい)・ホザキマンテマ・ヒメギキョウ・コバンソウ・ミヤコグサ・ヤセウツボ (所々に散生していた) ススキ・オオジシバリ・オオカワヂシャ (ゴマノハグサ科)・ブタナ・ヒメコバンソウ・イタドリ・アメリカフウロ・ヒルザキツキミソウ (群落)・スイバなどであるが以前多く見られた土手のウイキョウがなぜか見られなかった。
- 特定外来植物に指定されているオオカワヂシャが見られたが各地で植生息を拡大しているだけに今後どうなっていくか興味もたれる所である。

(中村)



(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- イネ科の植物シマスズメノヒエ・ムギクサ・ギョウギシバ・チガヤ・ヨシ・エノコログサ等とともにアカバナユウゲショウが点々と下流へつづいている。
- セイヨウタンポポが花をつけ、アカツメクサ・シロツメグサも多く見られる。
- 高速道路下の柱2766付近にはセッカツメクサが多く見られた。
- ウラジロチコグサ・ヘラオオバコ・シナガワハギ・ミヤコグサ・コメツブウマゴヤシ等の群落が見られる。
- ツルマメはヨシやセイタカアワダチソウに絡んでいる。
- 船堀橋を境に海水に強いウシオツメクサがピンクの小さな花をつけ群落を作っている。
- 中土手ではじめてと思われるアメリカネナシカズラが見られた。
- マツバセリも増えてきている。
- ブタナの黄色い花、チガヤの白い穂が目立つ。
- オオケダケ・オオイヌタデ・センニンソウ・コバンソウ・コウゾリナが見られる。残土置き場にはオオブタクサが繁茂している。
- めずらしいものとしてウラジロアカザが1株見られ、アメリカネナシカズラ・セッカツメクサも確認できた。

(中嶋)



(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- この区間は残土置き場がないが、⑥区間と同じような環境のため確認数はほぼ変わらない。
- 水辺沿いには途中からヨシが群落を作っていた。
- 川沿いの平坦地にはチガヤの他、比較的多かった種類としてオオブタクサ・キンエノコロ・クズ・セイタカアワダチソウ・ツルマメなどであった。
- オオケタデが数株花を付けていて目立っていた。
- メリケンガヤツリが散在していたが、他にカヤツリグサ科は確認できなかったのが残念であった。
- 樹木としては、アオギリ・アカメガシワ・オオシマザクラが生えていた。
- 高速道路下の斜面にはチガヤが優先的に生育し他の種類はわずかに混ざっている程度であった。

(中村)



### 6-7-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

- 葛西橋から上流に広がる干潟では、区間⑧に引き続き、シギやサギの仲間が確認された。
- 整備されたヨシ原には、より多くのオオヨシキリが確認された。
- 河道沿いのテトラポットにてアマサギが確認されたほか、コアシサシの飛翔通過が確認された。

(落合)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

- 葛西橋から上流は、区間⑧に引き続きヨシ原が帯状に広がり、ヨシの茎で採餌するオオジュリンや、種子を採餌するスズメが多く確認された。
- 都営新宿線の橋梁の下流側から上流にかけては、樹木が点在するオギ原であるため、オオジュリンは確認されず、草原性のカワラヒワや、樹林性のヒヨドリが確認された。
- 本区間より上流は、垂直護岸が続くため、水鳥の確認はわずかであった。

(落合)

	
<p>キアシシギ(5/19)</p>	<p>アマサギ(5/19)</p>
	
<p>干潟に集まるサギ類(5/19)</p>	<p>調査地風景(1/12)</p>

6-8 荒川 区間⑧

6-8-1 植物

(ア) 春 (2016年 5月12日)

- ヒメコバンソウ、イタドリ、チガヤが混ざり合い300m以上続く。チガヤの白い穂が白い絨毯のようである。
- 少し湿った場所にフシグロセンノウが数株見られる。
- コバンソウと、ヒメコバンソウの群落が20m続きコバンソウが茶色にたわわに実っている。
- 東西線の下あたりでは、ハマハナセンブリが赤い花を付けはじめている。

- アカツメクサとチガヤの群落の中に寄生植物のヤセウツボが30cmぐらいの高さで多く出てきている。
- アレチハナガサが、ヨシより高く茎も太く1,5メートルの高さを超え5~6本生えている。
- 高速道路下では、ウマノチャヒキ・カラスムギ・カモガヤ・ムギクサが実をつけ一面茶色に覆われている。草が刈られた部分では、早春の花であるホトケノザ、オオイヌノフグリが咲き誇っている。
- 船着場予定地の中には入れず外から確認するも目立つ植物はなく、先端部分はコンクリートで覆われ植物は観察されない。

(中嶋)

	
<p>ヒメコバンソウ</p>	<p>コバンソウ</p>
	
<p>オオイヌノフグリ</p>	<p>ウマノチャヒキ</p>

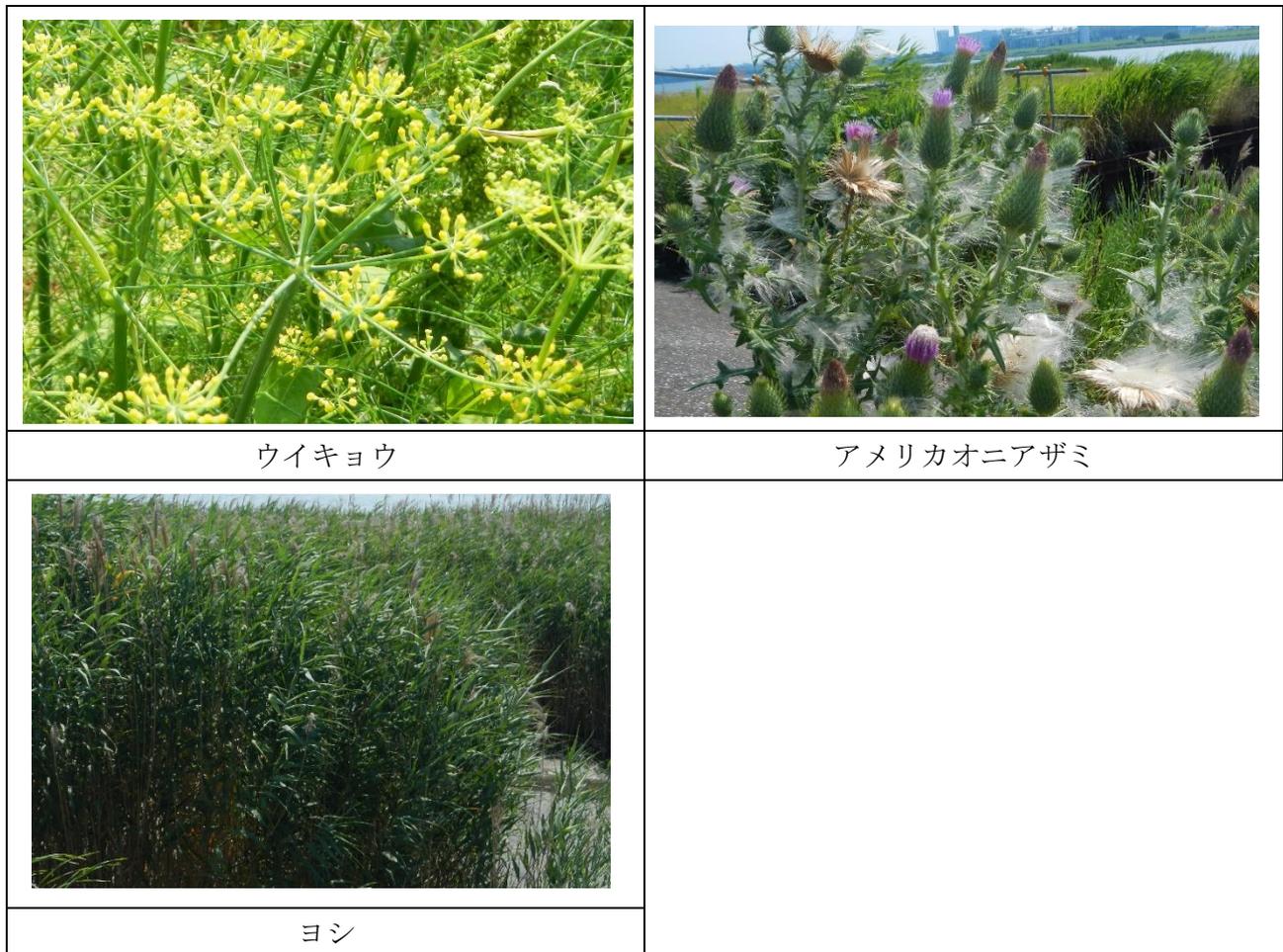
(イ) 夏 (2016年 7月7日)

- 川沿い、土手沿いともイネ科の植物 ヨシ、カモジグサ、スズメノチャヒキ、ハマスゲ、コゴメカヤツリ、スズメノヒエが多く一面覆われている。
- 荒川沿いは、ヘラオオバコが多く土地が乾燥している。
- クズ・アレチハナガサも多く見られる。
- 溝や、少し湿っている所では、オオニワゼキショウが点々と生え繋留予定地まで続く。
- ハマアカセンブリが実を付けたり枯れたり、はなざかりと変化しながら平井大橋から先端までとぎれなく続いている。
- テンツキ・アカバナユウゲショウもあり、オオブタクサは1.5mの群落が続き高さは1mぐら

いである。この様子から来年はもっと増えそうな気がする。

- アメリカオニアザミ（中土手）3本目を見つける。サナエタデが50cmの高さで数本出ている。
- ヨシの切れ目のところに、ノイバラ・ヤマノイモ・クズが茂っている。
- アカバナユウゲショウ・ホウキギク・カラスムギが土手の、のり面柱2834付近を覆っている。
- 中川沿いの半分はコンクリートに覆われている。この土手の斜面にウイキョウの黄色い花が高さ20cmぐらいが5×20mぐらいに一面に生え、香りも見事である。
- ナギガタガヤ・ウシオツメクサ・メドハギ・イヌガラシ・オヒシバ・ムギクサ・メリケンガヤツリが続く。
- クロベンケイガニの大群にも出会う。

(中嶋)



(ウ) 秋 (2016年10月6日)

- この区間は他より河口に近いので塩分を含む風が当たるためか、種類数は少な目であるが種類のには多様な感じであった。
- 確認できた種は、オオニシキソウ・ヒロハギシギシ・ベニバナセンブリ・マメアサガオもしくはホシアサガオ（花がなくどちらか同定ができなかった）エノキグサ・アメリカオニアザミ・センニンソウ・ウイキョウ（以前は⑦区間の土手に比較的多く見られたが、今回は⑦区間では見られ

ず⑧区間の土手の高速道路下にわずかに確認できたがどれも小形で数も少なく今後消滅するかもしれないと思われた。)などが確認できた。

○川沿いの水辺にはヨシの生育が続いて見られたが河口に近づくにつれてヨシも少なくなり水辺と道路との間に生育していた。

○チガヤ・キンエノコロ・ツルマメ・クズ・メヒシバなども減少していた。

○河口の先端部分にかけてはコンクリートで固められ臨海船着き場となり整備されていた。

○見られた樹木は、アキニレ・オニグルミ・センダン・クスノキ・トウネズミモチ・ナンキンハゼ・アオギリ・ニセアカシア・ノイバラ（木本類に入れる）・ナワシログミなど10種類であった。

(中村)

	
<p>アオギリ</p>	<p>セイタカアワダチソウ</p>

### 6-8-2 鳥類

(ア) 春 (2016年5月19日)

○リバーステーション建設前の造成地は低茎の草がまばらに生える裸地になっており、コチドリをつがいが確認された。今後繁殖の可能性があると思われる。

○造成地横の干潟や、葛西橋付近に広がる干潟には、キアシシギやチュウシャクシギ、サギの仲間が採餌していた。

○ヨシ原ではオオヨシキリのさえずりが多く確認された。

(落合)

(イ) 冬 (2017年1月12日)

○河口ではリバーステーションの建設中で、中堤は葛西橋から河口にかけて改修工事が行われていた。その影響か、水面にはスズガモの小さな群れが確認されるのみであった。

○ヨシ原ではオオジュリンが採餌する姿や、ヨシからヨシに飛び移る姿が多く確認された。

(落合)

	
<p>コチドリ (5/19)</p>	<p>ツバメ (5/19)</p>
	
<p>オオジュリン (1/12)</p>	<p>調査地風景 (1/12)</p>

### 6-9 葛西臨海・海浜公園⑨

6-9-1 鳥類 (2017年2月16日)

(ア) 駅前から松林まで

- 駅前広場にはカワラバトが多く、蓮池にはカルガモ、菜の花畑に目立ったのはスズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、ツグミなどであった。
- 松林はアオジなどの主要ポイントだが、調査当日に第2駐車場で白バイ隊の練習が実施されていた影響か姿が見えず、1羽のみの確認であった。

(イ) 芦が池から汐風の広場

- 芦ヶ池は晴天続きの影響で干上がり、水鳥は確認されなかった。
- 比較的雨水の溜まりやすい柳池も、水が干上がっていた。本年のアズマヒキガエルの産卵にも影響があると見られる。
- 汐風の広場の芝生では、沢山のスズメ・ムクドリに交ざり、冬鳥であるツグミが採食をしていた。
- つがいと思われる2羽のコゲラが、桜の枝をつつく姿が見られた。

(ウ) 西なぎさ・東なぎさ

- 昨年度に実施した1月21日の調査では約3200羽であったスズガモが10倍以上の41,500羽が記録された。調査日を25日ほど遅らせたことが活きたものと思われる。
- カンムリカイツブリも同様に10倍以上が記録された。ハジロカイツブリの個体数が少ないのが気にかかる。

(エ) 上の池から下の池

- 上の池は水質悪化が言われて久しいが、水質改善を図るべく管理事務所が実施している水質調査の機械の目印であるカラーボールが浮いていた。
- 上の池の優占種であるホシハジロが、近年の減少傾向にしては中程度の数が記録されたほか、猛禽類であるノスリの飛翔が確認された。

(オ) 下の池から鳥類園

- 樹林性の野鳥が多く確認された。このコースはカメラマン・野鳥ファンが多く、野鳥への影響が最小限となるように配慮されているのか、小鳥の距離が近く、特にアオジが目の前にやってきて採餌する可愛い姿が見られた。
- 下の池に水鳥は少なく、本区間で記録されたカモ類は江戸川側であり、カモ類が多く確認された上の池との差は顕著であった。
- 下ノ池は土手で斜めに仕切られ、土手の南側が水深のある池であり、北側が潮の満ち干で干潟になるよう設計されていたが、この数年で土手の仕切り版が壊れ、ここ数年池の水深が浅くなっている。カモ類が潜って逃げられない為、オオタカなどを恐れて下の池に入らなくなっている。鳥類園の主要な環境であるため、元のように水位を維持する改善が望まれる。

(飯田)

	
<p>コゲラ (2/16)</p>	<p>カワセミ (2/16)</p>

	
<p>ハシビロガモ(2/16)</p>	<p>オオバン(2/16)</p>
	
<p>ホシハジロ(2/16)</p>	<p>アオジ(2/16)</p>

6-10 東なぎさ (2016年10月12日)

6-10-1 植物

(ア) 西側

- 天候不順のため調査時期がいつもの時期よりずれていたため、季節も少しすすんでいる。
- 東なぎさ全体ではおおよそ5割がヨシで覆われ、ここの植物の種類と繁茂の面積が減ってきている。
- 両端の部分にはヨシは見られない。
- スズメウリが多くの実をつけ東なぎさの中心部の周りを覆っている。
- ヒメムカシヨモギ・ホウキギク・ヨモギ・キク科の三種類が混生している。
- 西側に行くにつれ、スイカズラ・チガヤ・ヨシ・セイタカアワダチソウが足元を覆い、調査が困難である。その中で大きな青大将を発見する。
- イシミカワが美しい藍色の実を付け、実の色の変化の様子を見せている。サクラが季節違いの花を付けていた。
- 以前からクロマツは実を付け元気に生長している。

(中嶋)



(イ) 中之島

○潮が引ききれてなく足場が悪いため調査不可能だった。

(ウ) 東側

○ヨシ原が護岸の際まで迫って大群落を形成している。

○護岸（土手）部分では、優占種としてテリハノイバラがある。加えて一部にセンニンソウ・ノブドウ・タンキリマメ・スイカズラ・ハマヒルガオ・アレチウリなどのツル植物が絡まって茂り、足を取られるほどとなっている。しかし、不思議なことに対岸に多数繁茂するヤブガラシやクズは見られない。

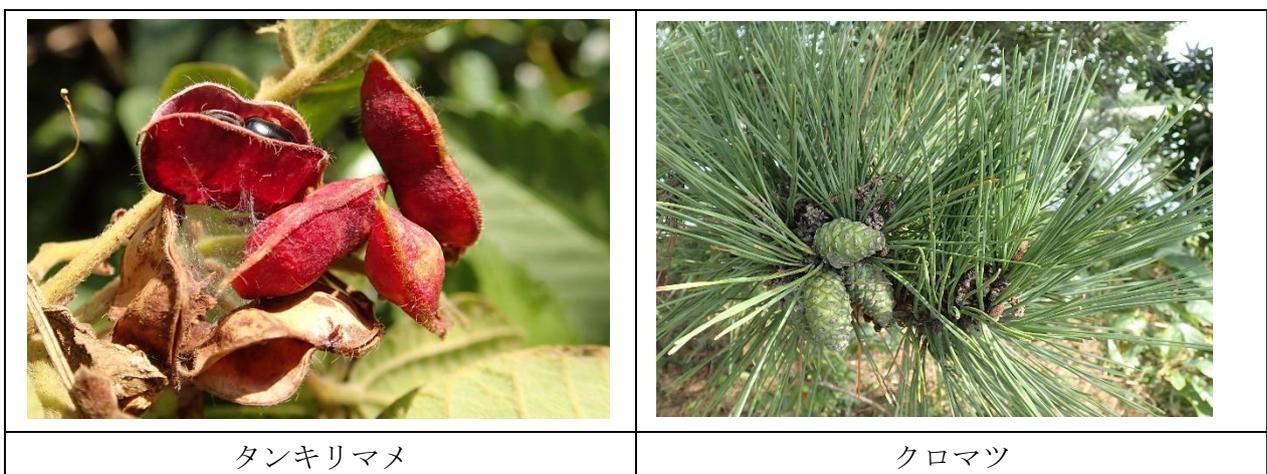
○クコやアキノノゲシがかなりの個体数あり、開花結実が見られた。

○メマツヨイグサやハマダイコン・オオアレチノギクなどのロゼット葉も見られた。

○イシミカワの小群落があり、開花結実していた。東京都の2013年版レッドリストから外されているのは、都内では若干増加しているからか？

○潮風に強いクロマツ・トベラ・マルバシャリンバイなど造成当初に植栽されたであろう樹種のほかにオニグルミ・ナンキンハゼ・エノキ・トウネズミモチ・アカメガシワなどのように、流れついたり鳥に運ばれたりして東なぎさに根を下ろした木々は、いずれも元気に生育している。

(吉野)



(エ) なぎさの中央部

- ヨシ原が途切れて、泥干潟から続いて砂地がわずかにのぞく中央部は、キンエノコロ(5m×5m)・ハマヒルガオ・ハマダイコン・ハマズゲ・ギョウギシバなどが草地を形成しており、その中にコウボウムギがわずかに生育していた。6月中旬には、花穂も確認できた。コウボウムギは西なぎさにもいくつか小さな群落があるが、利用者の増加で踏圧による衰退が心配される。
- 上記の小さな草地の周辺部は、クコ・テリハノイバラ・アキノレ・トベラなどの背の低い木本とヨモギ・オオアレチノギク・コセンダングサなどのやや背の高い草本が囲むように生育している。
- ツルナ・コウボウシバ・ハマヒルガオが混生している。
- ヨシの間にはハマダイコンの芽生えが見られる。高さは10cm～20cmぐらいである。ヨシの勢いが強いので植物の種類が減っている。

(吉野)



6-10-2 鳥類

(ア) 下流～東なぎさ(右岸)

- 調査時は潮位が低く、干潟が広がっていた。シギの間ではダイシャクシギ、ホウロクシギ、ハマシギが確認されたほか、近年記録のなかったオバシギが確認されたのは特筆すべき点であった。
- カモメの間は、越冬のために訪れるユリカモメと、越夏をして冬に飛去するウミネコが混群として確認された。
- ヨシ原付近では、モズの高鳴きが複数確認されたほか、バンがヨシ原に逃げ込む姿が確認された。
- ヨシ原には、目視で確認される以上に多くの野鳥が利用していると見られる。
- ミサゴは、周囲の杭で止まっている姿や、飛翔している姿が4羽確認された。近年増加傾向にあるように見受けられるが、今回の調査でもその傾向が反映される結果となった。

(落合)

- 東なぎさは秋に移動するヒヨドリの群れが見られ、50羽、100羽と通り過ぎ、計379羽であった。
- 最大数はカワウの3,119羽で、海上で黒い帯のようになっていた。
- アカエイの食痕が多かった。

(飯田)

荒川(船上からの調査)

○1区間(木下川水門～平井大橋)

- ・ほとんどが護岸化されているが、護岸上や上空通過でカワウやサギ類が散発的に確認された。

○2 区間 (平井大橋～小松川橋)

- ・カワウ、ウミネコ、セグロカモメなどの上空通過が散発的に確認されたのみであった。

○3 区間 (小松川橋～船堀橋)

- ・船堀橋周辺の自然再生事業地には引き潮時に干潟が出現するが、調査時には潮位の影響で干潟が見られなかった。
- ・浅瀬に数個体のサギが確認された。

○4 区間 (船堀橋～小名木川水門)

- ・3区間と同じく、調査時には潮位の影響で干潟が見られなかったが水面上で、アユと見られる魚を採食するウミネコが確認された。
- ・調査区間中で唯一、オオバンが確認された。等区間には、ヨシ原と干潟が連続した環境があるため、隠れ場所が必要な水鳥も利用しやすくなっていると思われる。

○5 区間 (JR 総武線～小松川橋)

- ・カワウ、ウミネコ、セグロカモメなどの上空通過が散発的に確認されたのみであった。

○6 区間 (小松川橋～船堀橋)

- ・垂直護岸が続く区間で、区間中で最も野鳥が少なかった。

○7 区間 (船堀橋～葛西橋)

- ・引き潮時に干潟が出現する区間であるが、調査時には潮位の影響で干潟が見られなかった。浅瀬にサギ類やカワウが確認された。

○8 区間 (葛西橋～河口)

- ・7区間に続き、引き潮時に干潟が出現する区間であるが、リバーステーション建設の影響か、水鳥の確認が少なかった。波消しブロック上でイソシギが確認された。また、ヒヨドリの子の群れの通過が見られた。

(落合)



アオアシシギ(10/12)



ウミネコ(10/12)



シロチドリ (10/12)



ミサゴ



ダイサギとカワウの群れ(10/12)



サギ類・カモメ類の群れ(10/12)



東なぎさ風景 (10/12)



東なぎさ風景 (10/12)



区画①の風景 (10/12)



区画⑤の風景 (10/12)

7. 確認種一覧

[表2] 植物

河川: 荒川			樹木	帰化	地区①			地区②			地区③			地区④			地区⑤			地区⑥			地区⑦			地区⑧			集計	東なぎさ
目	科	種名			5月	7月	10月																							
シダ植物門 トクサ綱																														
トクサ目	トクサ科	スギナ				○	○	○	○	○	○																			
シダ綱																														
シダ目	オンダ科	ベニシダ																										○		
		ホシダ																										○		
裸子植物門 球果植物綱																														
球果植物目	マツ科	クロマツ	○																									○		
被子植物門 双子葉植物綱																														
クルミ目	クルミ科	オニグルミ	○			○	○		○	○	○																	○		
ヤナギ目	ヤナギ科	アカメヤナギ																										○		
		カワヤナギ							○																				○	
		コリヤナギ	○																										○	
		シダレヤナギ								○																			○	
		ヤナギ																											○	
ブナ目	ブナ科	クヌギ	○																									○		
		コナラ																										○		
		マテバシイ	○																									○		
イラクサ目	ニレ科	アキニレ	○	○	○	○			○																			○		
		エノキ	○			○	○					○																○		
		ケヤキ	○								○																	○		
		ムクノキ	○									○																○		
	クワ科	コウゾ	○			○																						○		
		カナムグラ																										○		
		クワ	○	○			○			○	○																	○		
		クワクサ				○																						○		
		ヤマグワ	○				○				○																	○		
		ヤブマオ																										○		
タデ目	タデ科	アレチギシギシ	#	○					○																			○		
		イシミカワ																										○		
		イタドリ		○				○		○	○																		○	
		イヌタデ																										○		
		エゾノギシギシ	#			○	○		○	○																		○		
		オオイヌタデ																										○		
		オオケタデ	#																									○		
		ギシギシ				○				○	○																	○		
		コギシギシ																										○		
		サナエタデ																										○		
		スイバ																										○		
		ナガバギシギシ	#	○						○																		○		
		ママコノシリヌグイ																										○		
		ミチヤナギ																										○		
		アカザ目	オシロイバナ科	オシロイバナ	#			○																					○	
ツルナ																												○		
ナデシコ科	ウシオツメクサ		#				○	○			○	○																○		
	オランダミナグサ		#																									○		
	コハコベ		#				○																					○		
	ツメクサ						○																					○		
	ノミノツツリ																											○		
	ハコベ			○				○																				○		
	フシグロセンノウ																											○		
	ホザキマンテマ		#																									○		
アカザ科	ホコガタアカザ																											○		
	アメリカアリタソウ		#																									○		
	アリタソウ		#																									○		
	ウラジロアカザ		#																									○		
	ケアリタソウ		#																									○		
	シロザ	#				○	○	○		○	○																○			
ヒユ科	アオビユ																										○			
	イヌビユ	#																									○			
	イノコズチ																										○			
	ヒナタイノコズチ																										○			
モクレン目	クスノキ科	クスノキ	○																								○			
キンポウゲ目	キンポウゲ科	キツネノボタン																									○			
		ケキツネノボタン																									○			
		センニンソウ																									○			
	アケビ科	ミツバアケビ																									○			
ツツラフジ科	アオツツラフジ																									○				
コショウ目	ドクダミ科	ドクダミ																								○				
オトギリソウ目	ツバキ科	ハマヒサカキ	○																							○				
ケン目	アブラナ科	ナガミヒナゲシ	#																								○			
		インチナズナ																									○			
		アブラナ																									○			
		イヌガラシ	#																								○			
		オランダガラシ	#																								○			
		カラシナ	#																								○			
		キレハイスガラシ	#																								○			
		ダンバイナズナ	#																								○			
		セイヨウアブラナ	#																								○			
		タネツケバナ																										○		
		ハマダイコン																										○		
		マメグサ	#																									○		
ミミズガラシ	#																									○				







[表3] 鳥類

目	科	No.	重要種基準	種名	区間①			区間②			区間③			区間④			区間⑤			区間⑥			区間⑦			区間⑧			東なぎさ	葛西臨海	合計		
					5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月				5月	10月
カモ	カモ	26		オカヨシガモ									3																	7	10		
		28		ヒドリガモ			11						2		1															35	49		
		30		マガモ											1	2														2		5	
		32		カルガモ									1	5	5		3						1				3		31	49			
		34		ハンビロガモ																										9	9		
		35		オナガガモ																									11	1	12		
		38		コガモ									11												1				5	14	92	123	
		42		ホシハジロ			9																							336	345		
		46		キンクロハジロ						2						34			2						1					3	42		
		47	留意		スズガモ												470									1			44	41524	42039		
		57	VU		ホオジロガモ																										2	2	
カイツブリ	カイツブリ	62	NT	カイツブリ																										6	6		
		64	留意	カムリカイツブリ			1															3							3346	3350			
		65		ミミカイツブリ																										2	2		
		66		ハジロカイツブリ																										42	42		
ハト	ハト	74		キジバト								3	2	6														17	28				
カツオドリ	ウ	127		カワウ	4	14	2	7	3	15	16	15	1	15	41	6		1	1	2		1	10	7	2	12	1	3119	22	3317			
		143		アマサギ																					1						1		
ペリカン	サギ	144		アオサギ		6				1	3	2		3			2				3		2	5	1			46	3	77			
		146	VU	ダイサギ		2		1	1	1		1			3	2					1		4	4			2	44	3	69			
		148	VU	コサギ		1					3	1			2	8								10	4		13	1	13	1	58		
		153		ヘラサギ																										1	1		
ツル	クイナ	154	CR	クロツラヘラサギ																										1	1		
		174	VU	バン																										1	1		
チドリ	チドリ	175	VU	オオバン			2			2					3	10					1			9			4		2		6	39	
		203	VU	コチドリ																							3					3	
		204	VU	シロチドリ																										62	62		
		209	EN	ミヤコドリ																										4	4		
		227	VU	チュウシャクシギ																				4			5				1	10	
		230	CR	ダイシャクシギ																										2	2	4	
		231	CR	ホウロクシギ																										1	1		
		235	NT	アオアシシギ																										7	7		
		241	VU	キアシシギ						2			2												5			9				23	
		244	VU	イソシギ			2	1																			2		1	1	1	3	11
		247	EN	オハシギ																										2	2		
		261	NT	ハマシギ																										15	15		
		286		ユリカモメ			3			8			73			353			12					1		2		1	4	224	1	682	
		287		ズグロカモメ																										1	1		
		293		ウミネコ			5			4		2				7		1						9	1	6		5	312		352		
		299		セグロカモメ						2	4		2			2	2	1						1				1	45	13	73		
		301		オオセグロカモメ																										5	5		
307	EN	コアジサシ																					2						2				
タカ	ミサゴ	339	EN	ミサゴ																									4	2	6		
		342	NT	トビ			4								1														2		7		
		358	EN	ノスリ																										1	1		
フッポウソウ	カワセミ	383	VU	カワセミ																										1	1		
キツツキ	キツツキ	390		コゲラ																										2	2		
ハヤブサ	ハヤブサ	401	EN	チョウゲンボウ									2									1							1	1	4		
		407	EN	ハヤブサ																										1	1		
スズメ	モズ	420	VU	モズ									1		2								1		1				2	3	10		
		429		オナガ									7		2															12	21		
		435		ハンボシガラス	3		3	2			2	1																	3	9	23		
		436		ハシブトガラス	1	4	2				1		2	4	2	1	1		1	1				3		1	2	1	15	5	47		
		442	VU	ヤマガラス																										1	1		
		445		シジュウカラ																										4	4		
		452	VU	ヒバリ																										1	1		
		457		ツバメ			4			7			14			8							2		11			7			56		
		463		ヒヨドリ						2	1	1	25		27	13								11			4		11	38	279	63	475
		464	○	ウグイス																					1					4	5		
		485		メジロ									2			1														24	27		
		492	VU	オオヨシキリ	1								8			9										24			10		53		
		499		セッカ	2																										2		
		506		ムクドリ	96	9	1	149		2	151		36	70	2	123	30		50	55			28	66		44	11		5	64	992		
		ヒタキ	シロハラ	521		シロハラ																										5	5
				522		アカハラ																										1	1
				525		ツグミ			10			19			3		10														36	90	
				540		ジョウビタキ						1			2			2								1				2		1	10
				549	DD	イソヒヨドリ																										1	1
569				スズメ	13	67	22	20		21	15			45		25							6	70									

### 8. 重要種一覧

[表4] 植物

河川:荒川			重要種-都 (2011区 部)	重要種-国 (4次RDB)	地区①			地区②			地区③			地区④			地区⑤			地区⑥			地区⑦			地区⑧			集計	東な ぎさ
目	科	種名			5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月		
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																														
タデ目	タデ科	イシミカフ	VU								○							○										○	○	
		コギシギシ		VU														○											○	
バラ目	ユキノシタ科	タコノアシ		NT														○	○										○	
	マメ科	クサネム	VU			○			○																				○	
被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																														
シソ目	シソ科	シロネ	VU							○									○				○						○	
	ゴマノハグサ科	カワヂシャ		NT											○														○	
被子植物門 単子葉植物綱																														
イネ目	イネ科	ササクサ	NT						○																				○	
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	イセウキヤガラ	NT						○				○	○															○	
		コウボウシバ	NT																										○	
合計														5目 7科 9種																

注) 国と東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)を用いた。  
 記号説明 NT : 絶滅危惧種  
 VU : 絶滅危惧Ⅱ



[表5] 鳥類

目	科	No.	重要種基準 東京都 環境省	種名	区間①			区間②			区間③			区間④			区間⑤			区間⑥			区間⑦			区間⑧			東なぎさ		葛西臨海		合計
					5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	11月	5月	10月	2月		
カモ	カモ	47	留意	スズガモ											470															44	41524	42039	
		57	VU	ホオジロガモ																													2
カイツブリ	カイツブリ	62	NT	カイツブリ																												6	6
		64	留意	カンムリカイツブリ			1																3									3346	3350
ペリカン	サギ	146	VU	ダイサギ		2		1	1	1		1		3	2					1		4	4			2				44	3	69	
		148	VU	コサギ		1					3	1		2	8			1				10	4			13	1			13	1	58	
	トキ	153	DD	ヘラサギ																											1	1	
		154	CR	EN	クロツラヘラサギ																										1	1	
ツル	クイナ	174	VU	バン																											1	1	
		175	VU	オオバン			2			2				3	10			1			9		4			2				6	39	3	
チドリ	チドリ	203	VU	コチドリ																					3							3	
		204	VU	VU	シロチドリ																										62	62	
	ミヤコドリ	209	EN	ミヤコドリ																											4	4	
	シギ	227	VU	チュウシャクシギ																			4			5					1	10	
		230	CR	ダイシャクシギ																											2	2	4
		231	CR	VU	ホウロクシギ																										1	1	
		235	NT	アオアシシギ																											7	7	
		241	VU	キアシシギ			2			2				5								5			9							23	
		244	VU	イソシギ		2	1																		2		1	1	1	1	3	11	
		247	EN	オバシギ																											2	2	
261	NT	NT	ハマシギ																										15	15			
カモメ	307	EN	VU	コアジサシ																		2										2	
タカ	ミサゴ	339	EN	NT	ミサゴ																									4	2	6	
	タカ	342	NT	トビ		4							1																	2	7		
	358	EN	ノスリ																												1	1	
ブッポウソウ	カワセミ	383	VU	カワセミ																											1	1	
ハヤブサ	ハヤブサ	401	EN	チョウゲンボウ									2				1													1	4		
	407	EN	VU	ハヤブサ																										1	1		
スズメ	モズ	420	VU	モズ							1		2								1		1						2	3	10		
	シジュウカラ	442	VU	ヤマガラ																										1	1		
	ヒバリ	452	VU	ヒバリ																											1	1	
	ヨシキリ	492	VU	オオヨシキリ	1						8		9		1							24		10								53	
	ヒタキ	549	DD	イソヒヨドリ																										1	1		
種数					1	4	3	2	1	2	3	2	1	5	4	3	1	1	2	0	1	3	6	2	4	5	3	3	16	19	97		
確認数					1	9	4	3	1	3	13	2	1	21	14	482	1	1	2	0	1	11	49	8	10	40	4	47	162	44906	45796		

注1) 東なぎさ上陸時の観察種で、水路等での観察種は含まない。

注2) 環境省・東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）2013版を用いた。

記号説明： NT 準絶滅危惧

VU 絶滅危惧Ⅱ類

CR 絶滅危惧ⅠA類

EN 絶滅危惧ⅠB類

DD 情報不足（評価するだけの情報が不足している種）

留意1 かつては生息数が少ない。近年は増加しているが大部分は葛西臨海公園周辺会場に集中。

特定の場所への集中は病気の発生などの生息保全上のリスクがあるので留意する必要がある。

留意2 生息数は多いが東京湾内、市川・船橋・葛西沖に集中している。

特定の場所への集中は病気の発生などの生息保全上のリスクがあるので留意する必要がある。

		
<p>スズガモ</p>	<p>カンムリカイツブリ</p>	<p>ダイサギ</p>
		
<p>コサギ</p>	<p>クロツラヘラサギ</p>	<p>ミヤコドリ</p>
		
<p>チュウシャクシギ</p>	<p>ホウロクシギ</p>	<p>イソシギ</p>
		
<p>ハマシギ</p>	<p>ミサゴ</p>	<p>ノスリ</p>
		
<p>チョウゲンボウ</p>	<p>ヒバリ</p>	<p>オオヨシキリ</p>

9. 外来種一覧

[表6] 植物

河川:荒川			樹木	帰化	外来	地区①			地区②			地区③			地区④			地区⑤			地区⑥			地区⑦			地区⑧			集計	東な ぎさ	
目	科	種名				5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月			
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																																
タデ目	タデ科	エゾノギンギシ		#	要注意			○	○		○	○		○													○			○	○	○
バラ目	マメ科	イタチハギ	○	#	要注意				○	○				○						○											○	
フウロソウ目	カタバミ科	ムラサキカタバミ		#	要注意	○			○	○																○					○	
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#	特定			○	○	○		○		○	○											○					○	
フトモモ目	アカバナ科	コマツヨイグサ		#	要注意	○	○	○		○	○			○						○	○								○	○	○	
		メマツヨイグサ		#	要注意				○	○				○	○						○	○									○	
被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																																
モクセイ目	モクセイ科	トウネズミモチ	○	#	要注意		○			○	○	○								○	○	○							○	○	○	
シソ目	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ		#	要注意																					○					○	
	ナス科	ワルナスビ		#	要注意	○															○										○	
	ゴマノハグサ科	オオカワヂシャ		#	特定					○																○					○	
	ハマウツボ科	ヤセウツボ		#	要注意	○				○																○					○	
オオバコ目	オオバコ科	ヘラオオバコ		#	要注意	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キキョウ目	キク科	アメリカオニアザミ		#	要注意																○										○	
		アメリカセンダングサ		#	要注意			○		○											○	○					○	○	○	○	○	
		オオアレチノギク		#	要注意	○	○		○																	○					○	
		オオオナミ		#	要注意																○	○	○								○	
		オオキンケイギク		#	特定			○		○																					○	
		オオブタクサ		#	要注意		○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		クワイモ		#	要注意	○		○		○											○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		コセンダングサ		#	要注意		○	○	○	○	○	○	○								○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		セイタカアワダチソウ		#	要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		セイヨウタンポポ		#	要注意	○	○	○		○											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ハルジオン		#	要注意			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○	○	○	
		ヒメジョオン		#	要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○	○	○	
		ヒメムカシヨモギ		#	要注意			○		○											○	○				○	○	○	○	○	○	
		ブタクサ		#	要注意	○	○														○	○				○	○	○	○	○	○	
		ブタン		#	要注意	○			○	○																○	○	○	○	○	○	
被子植物門 単子葉植物綱																																
ユリ目	アヤメ科	キショウブ		#	要注意																										○	
ツユクサ目	ツユクサ科	ノハカタカラクサ		#	要注意					○	○																				○	
イネ目	イネ科	オニウシノゲサ		#	要注意	○			○					○																	○	
		カモガヤ		#	要注意																						○				○	
		キシュウスズメノヒエ		#	要注意			○		○																					○	
		シナダレスズメガヤ		#	要注意			○	○	○																	○				○	
		ネズミムギ		#	要注意	○	○		○					○	○	○											○	○	○	○	○	
		ホソムギ		#	要注意																						○				○	
		メリケンカルカヤ		#	要注意			○		○																	○				○	
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ		#	要注意			○	○	○																	○	○	○	○	○	
合計						13目16科37種																										

		
ヒメジョオン	キシヨウブ	アレチウリ
		
セイヨウタンポポ	ネズミムギ	キクイモ
		
アメリカネナシカズラ	ヤセウツボ	セイトカアワダチソウ

[表7] 鳥類

目	科	外来種	種名	区間①			区間②			区間③			区間④			区間⑤			区間⑥			区間⑦			区間⑧			東なぎさ	葛西臨海	合計
				5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月	5月	10月	1月												
ハト	ハト	注	カワラバト(ドバト)	18	64	13	10	3	20	10	3	32	53	9	176	45	4	35		26	6	55	13	1		10月	2月	137	733	

注) 日本生態学会 「日本の侵略的外来種ワースト100」



10. 経年比較一覧 (荒川)

[表 8] 植物

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28
シダ植物門 トクサ綱																		
トクサ目	トクサ科	スギナ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シダ綱																		
シダ目	キジノオシダ科	ヤマソテツ							○									
		フサシダ科	カニクサ							○								
	イノモトソウ科	イノモトソウ								○						○		
		イワヒメワラビ								○	○	○	○	○		○		
		ワラビ								○	○							
	オシダ科	オニヤブソテツ								○	○	○	○	○		○		
		ベニシダ								○						○	○	
ホシダ																○		
	ヤマヤブソテツ									○	○	○						
球果植物綱																		
球果植物目	マツ科	クロマツ	○													○	○	
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																		
クルミ目	クルミ科	オニグルミ	○							○	○	○	○	○	○	○	○	
		サワグルミ	○							○	○							
ヤナギ目	ヤナギ科	アカメヤナギ														○		
		イヌコリヤナギ								○	○					○		
		オノエヤナギ			NT						○		○					
		カワヤナギ										○	○				○	
		コリヤナギ	○								○	○	○	○	○		○	
		シダレヤナギ	○								○	○	○			○	○	
		ネコヤナギ			VU							○			○	○	○	
		ヤナギ	○												○		○	
		ヤマネコヤナギ											○	○	○			
フナ目	フナ科	クヌギ	○											○	○	○	○	
		クリ	○													○		
		コナラ	○												○		○	
		マテバシイ	○														○	
イラクサ目	ニレ科	アキノレ	○										○	○		○	○	
		エノキ	○							○	○	○	○	○		○	○	
		ケヤキ	○								○		○	○		○	○	
		ムクノキ	○								○	○	○	○	○	○	○	
		イタビカズラ															○	
	クワ科	カナムグラ									○	○	○	○		○	○	
		クワ	○									○	○	○	○	○	○	
		クワクサ										○				○	○	
		コウゾ	○												○	○	○	
		ヤマグワ									○	○	○	○	○	○	○	
	イラクサ科	イラクサ															○	
		ヤブマオ															○	
		ヤマミズ															○	
タデ目	タデ科	アキノウナギツカミ														○		
		アレチギシギシ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	
		イシミカワ			VU						○	○	○	○	○	○	○	
		イタドリ									○	○	○	○	○	○	○	
		イヌタデ									○	○	○	○	○	○	○	
		エゾギシギシ	#								○	○	○	○	○	○	○	
		オオイヌタデ									○	○	○	○	○	○	○	
		オオケタデ	#								○	○	○	○	○	○	○	
		ギシギシ									○	○	○	○	○	○	○	
		コギシギシ										○					○	
		サクラタデ				VU											○	
		サナエタデ									○			○	○	○		
		シロバナサクラタデ												EN			○	
		スイバ													○	○	○	
		ソバ	#												○	○		
		タデ													○			
		ナガバギシギシ	#									○	○	○	○	○	○	
		ノゲシ	#															○
		ハイミチヤナギ	#									○					○	
		ボントクタデ													○			
		ママノシリヌグイ															○	○
		ミチヤナギ										○	○	○	○	○	○	○
		ヤナギタデ														○	○	○
ヤブタデ																		
アカザ目	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	#										○	○	○	○		
	オシロイバナ科	オシロイバナ	#							○	○	○	○	○	○	○		
	ハマミズナ科	ザクソウ											○	○				
	ハマミズナ科	ツルナ														○		

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28	
アカザ目	スベリヒユ科	スベリヒユ						○		○			○	○	○	○	○		
		マツバボタン								○							○		
	ナデシコ科	アカバナリハコベ	#									○							
		イヌコハコベ	#															○	
		ウシオツメクサ	#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ウシハコベ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		オオツメクサ	#																○
		オランダミミナグサ	#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		コハコベ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		シロバナマンテマ	#																○
		ツメクサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ノミノツツリ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ノミノフスマ									○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハコベ									○	○	○	○	○	○	○	○	○
		フシグロセンノウ																	○
		ホザキマンテマ	#													○	○		○
		マンテマ	#								○		○	○	○	○	○	○	
	ミドリハコベ										○	○	○	○				○	
	ミミナグサ											○		○					
	ムギセンノウ	#																○	
	ムシトリナデシコ										○	○							
	アカザ科	ホコガタアカザ																○	○
		アカザ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		アメリカアリタソウ	#											○	○	○	○	○	○
		アリタソウ	#							○	○	○	○		○	○	○	○	○
		ウラジロアカザ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ケアリタソウ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		コアカザ	#							○		○	○	○	○	○	○	○	
		ゴウシュウアリタソウ	#													○			
		シロザ	#								○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハマアカザ										○	○	○	○	○	○	○	○
		ホコガタアカザ	#								○		○	○	○	○	○	○	○
		ホソバアカザ										○	○	○	○	○	○	○	○
ホソバハマアカザ											○						○		
ヒユ科	アオビユ										○	○						○	
	イヌビユ	#										○	○	○	○			○	
	イノコズチ												○	○	○			○	
	ツルノゲイトウ	#																○	
	ヒナタイノコズチ																	○	
	ホソアオゲイトウ	#																○	
ホナガアオゲイトウ																	○		
モクレン目	モクレン科	モクレン	○															○	
	クスノキ科	クスノキ	○															○	
		タブノキ	○															○	
	カツラ科	カツラ	○															○	
キンポウゲ目	キンポウゲ科	キツネノボタン																○	
		ケキツネノボタン																○	
		センニンソウ																○	
		タガラシ																○	
	アケビ科	ミツバアケビ																○	
ツツラフジ科	アオツツラフジ																○		
スイレン科	ヒツジグサ																○		
コショウ目	ドクダミ科	ドクダミ																○	
	コショウ科	フウトウカズラ																○	
オトギリソウ目	ツバキ科	ハマヒサカキ																○	
ケン目	ケン科	タケニグサ																○	
		ナガミヒナゲシ	#															○	
	アブラナ科	インチンナズナ																	○
		アブラナ																	○
		イヌカキネガラシ	#															○	
		イヌガラシ	#															○	
		イヌナズナ																○	
		オランダガラシ	#															○	
		カキネガラシ	#															○	
		カラクサナズナ	#															○	
		カラシナ	#															○	
		キレハイヌガラシ	#															○	
		キレハマメグンバイナズナ	#															○	

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H		
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28	
ケン目	アブラナ科	グンバイナズナ		#					○								○		
		シロガラシ		#							○								
		スカシタゴボウ							○	○	○	○			○	○	○		
		セイヨウアブラナ		#							○							○	
		セイヨウカラシナ		#						○	○			○	○				
		ダイコン									○								
		タネツケバナ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ナズナ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ナタネダイコン		#							○								
		ハマダイコン										○			○	○	○	○	
		マメグンバイナズナ		#					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ミチタネツケバナ		#							○								
		ミミヌガラシ		#														○	
		オカタイトゴメ		#												○			
		バラ目	ベンケイソウ科	オノマンネングサ												○			
				コモチマンネングサ							○		○	○	○	○			○
タイトゴメ										○									
ツルマンネングサ				#						○			○	○					
メノマンネングサ										○									
アジサイ																		○	
ユキノシタ科	タコノアシ					NT				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	トベラ		○							○						○	○	○	
バラ科	ノミノハゴロモグサ																○		
	オオシマザクラ																	○	
	オキヅムシロ			#						○	○			○	○	○	○	○	
	オヘビイチゴ									○				○				○	
	オランダイチゴ			#						○	○							○	
	キヅムシロ																	○	
	キンミズヒキ									○									
	サクラ		○								○	○	○	○	○	○	○	○	
	シャリンバイ																○		
	ソメイヨシノ	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	テリハノイバラ	○															○		
	ナワシロイチゴ																○		
	ノイバラ	○								○	○	○	○	○	○	○	○		
	バラ										○								
	ピラカンサ	○								○	○	○	○	○	○	○	○		
	ビワ	○								○				○			○		
ヘビイチゴ								○	○	○	○	○	○	○	○	○			
マルバシャリンバイ																○			
ヤブヘビイチゴ																○			
ワレモコウ																○			
マメ科	アカツメクサ		#					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	アレチヌスビトハギ		#								○	○	○	○	○	○	○		
	イタチハギ		#				要注意		○		○	○	○	○	○	○	○		
	イヌハギ			VU	VU					○									
	ウマゴヤシ		#								○								
	エンドウ								○			○							
	カスマグサ									○							○		
	カラスノエンドウ								○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ギンヨウアカシア																○		
	クサネム			VU					○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	クズ								○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	クスダマツメクサ		#												○	○	○		
	コマツナギ										○								
	コメツブウマゴヤシ		#								○	○			○	○	○		
	コメツブツメクサ		#							○			○	○	○	○	○		
	シナガワハギ		#						○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	セイヨウミヤコグサ		#														○		
	セツカツメクサ		#														○		
	シロツメクサ		#						○	○	○	○	○				○		
	シロバナアカツメクサ		#														○		
	シロバナシナガワハギ		#									○	○				○		
	スズメノエンドウ										○	○	○				○		
	ダイズ									○									
	タンキリマメ																○		
	ツルマメ								○	○	○	○	○				○		
	ヌスビトハギ										○	○							
ネコハギ											○								
ネムノキ	○															○			
ハギ											○					○			
ハリエンジュ	○	#					要注意		○		○	○	○			○			
ペニバナツメクサ		#									○								
マルバハギ											○	○							

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28
バラ目	マメ科	マルバヤハズソウ						○			○	○		○	○	○		
		ミヤコグサ						○	○	○	○	○		○	○	○		
		メドハギ						○	○	○	○	○		○	○	○		
		モモイロシロツメクサ		#							○						○	
		ヤハズソウ						○	○	○	○	○		○	○	○		
		ヤブマメ						○	○	○	○	○		○			○	
		ヤマハギ								○	○							
		レンゲソウ											○					
フウロソウ目	カタバミ科	アカカタバミ						○	○	○	○	○			○	○		
		イモカタバミ		#							○			○	○	○		
		オツチカタバミ		#							○	○		○	○	○		
		カタバミ						○	○	○	○	○		○	○	○		
		ハナカタバミ		#								○						
		ムラサキカタバミ		#			要注意	○			○	○		○			○	
	フウロソウ科	アメリカフウロ		#						○	○			○	○	○		
		ゲンノショウコ									○	○			○	○		
	トウダイグサ科	アカメガシワ		○												○	○	○
		エノキグサ							○	○				○	○	○	○	○
		オオニシキソウ			#				○	○	○	○		○	○	○	○	○
		コニシキソウ			#				○	○	○	○		○	○	○	○	○
		コミカンソウ															○	
トウダイグサ											○	○	○					
ナンキンハゼ			○	#						○	○	○		○	○	○	○	
ブラジルコミカンソウ			#										○	○				
ミカン目	ミカン科	カラスザンショウ		○												○		
		サンショウ						○						○				
ムクロジ目	ウルシ科	センダン									○			○	○	○		
		ウルシ															○	
		ヌルデ		○								○				○		
		ハゼノキ		○								○						
ニシキギ目	モチノキ科	クロガネモチ		○														○
		クロメドモト		○								○	○		○	○	○	
クロウメドモ	ブドウ科	エビヅル		○								○	○		○	○	○	
		ツタ																○
		ナツツタ										○			○			
		ノブドウ										○	○		○	○	○	
		ヤブガラシ									○	○	○		○	○	○	
		アオイ目	アオイ科	アオイ									○	○				
キンゴジカ															○	○		
タチアオイ														○		○		
キンゴジカ														○				
アメリカキンゴジカ		#									○							
イチビ		#				要注意	○		○			○		○	○			
ゼニバアオイ		#									○		○					
トロロアオイ		#									○							
フヨウ											○							
ホソバキンゴジカ		#									○							
ムクゲ											○							
アオギリ科	アオギリ		#							○	○			○	○	○		
	ジンチョウゲ目	グミ科	ナワシログミ													○	○	
スマレ目	スマレ科	サンシキスミレ		#													○	
		スミレ									○							
		タチツボスミレ										○						
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#				特定		○	○	○	○	○		○	○	○
		カボチャ													○			
		カラスウリ										○			○	○	○	
		キカラスウリ														○	○	
		ゴキツル			VU						○	○	○	○	○	○	○	
		スズメウリ										○				○	○	
フトモモ目	ミノハギ科	ミノハギ														○	○	
		アカバナ科	イヌヤマモモソウ													○		
	アカバナユウゲショウ		#								○	○	○		○	○	○	
	アレチマツヨイグサ		#							○	○	○	○		○	○	○	
	オオマツヨイグサ		#							○	○	○						
	コマツヨイグサ		#			要注意	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
	ヒルザキツキミノソウ		#								○	○			○	○		
	マツヨイグサ		#								○	○			○	○		
	メマツヨイグサ		#			要注意	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
	アリノトウグサ科	オオフサモ		#			特定					○						

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H 2	H 4	H 6	H 8	H 11	H 13	H 16	H 19	H 22	H 25	H 28		
目	科	種名																		
セリ目	ウコギ科	タラノキ																		
	セリ科	ウイキョウ		#							○	○	○	○	○		○	○	○	
		オオチドメ											○							○
		オヤブジラミ										○								
		セリ									○	○	○	○	○		○	○	○	
		セロリ		#									○	○	○					
		チドメグサ									○	○	○	○	○		○	○	○	
		ドクゼリ				EX							○							
		ノチドメ										○								
		ハマウド																		○
		マツバゼリ		#														○	○	○
		ミツバ											○							
		ヤブジラミ																○	○	○
合弁花植物亜綱																				
ツツジ目	ツツジ科	ツツジ											○						○	
サクラソウ目	サクラソウ科	オカトラノオ							○	○										
		ヨナスビ															○		○	
		ハマボッス									○									
カキノキ目	カキノキ科	カキ	○							○								○		
モクセイ目	モクセイ科	シオジ	○																○	
		トウネズミモチ	○	#			要注意		○	○	○	○	○	○		○	○	○		
		ネズミモチ								○	○	○	○	○			○	○		
		レンギョウ								○	○									
	リンドウ科	センブリ			EX						○									
		ベニバナセンブリ		#							○	○	○	○	○		○	○	○	
	ガガイモ科	イケマ									○	○								
		ガガイモ							○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	アカネ科	アカネ											○							
		カワラマツバ			EX								○							
		サカタイハナヤエムグラ									○									
		ハクチョウゲ												○						
		ハナムグラ			EX		EN VU										○			
		ハナヤエムグラ		#							○	○	○						○	
		ヘクソカズラ							○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	ヤエムグラ									○	○	○	○	○		○	○	○		
	シソ目	ヒルガオ科	アサガオ		#					○	○									
アメリカネナシカズラ				#			要注意		○	○	○			○				○		
コヒルガオ									○	○	○	○	○	○			○	○	○	
ネナシカズラ										○										
ハマヒルガオ																			○	
ヒルガオ									○		○	○	○	○	○		○	○	○	
ホシアサガオ				#															○	
マルバアメリカアサガオ				#															○	
マメアサガオ				#															○	
ムラサキ科			キュウリグサ									○	○	○	○	○		○	○	○
			ハナイバナ									○		○	○			○		
		ヒレハリソウ		#													○			
		ワスレナグサ		#								○								
		クマツヅラ科	アレチハナガサ		#				○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
シソ科		クサギ									○								○	
		ダキバアレチハナガサ		#															○	
		ヒメアレチハナガサ		#											○					
		イヌコウジュ								○	○		○	○			○	○	○	
		イヌトウバナ																	○	
		オランダハッカ		#										○	○		○			
		キラソウ												○						
		シソ																	○	
		ジュウニヒトエ																	○	
		シロネ				VU													○	
		セイヨウニンジンボク		#															○	
		トウバナ																	○	
		ナギナタコウジュ										○								
		ハッカ																○	○	
		ヒメオドリコソウ		#							○	○	○	○	○			○		
		ヒメジソ										○			○				○	
ホトケノザ									○	○	○	○	○	○		○	○	○		
モミジバヒメオドリコソウ			#										○							
ナス科	アメリカイヌホオズキ		#									○	○							
	イヌホオズキ		#									○	○	○		○	○	○		
	クコ		○									○	○	○		○	○	○		
	ケチョウセンアサガオ		#			要注意												○		

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H 2	H 4	H 6	H 8	H 11	H 13	H 16	H 19	H 22	H 25	H 28	
目	科	種名																	
シソ目	ナス科	トマト											○						
		ホオズキ		#								○							
		ミニトマト												○					
		ムラサキイヌホオズキ ワルナスビ		# #										○ ○	○		○	○	○
	ゴマノハグサ科	ムラサキサギゴケ															○		
		アゼナ						○						○					
		オオイヌノフグリ		#				○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
		オオカワヂシャ		#													○	○	○
		カワヂシャ														○	○	○	○
		キリ		○										○					
		タチヌノフグリ		#						○	○	○	○	○	○		○	○	○
		トキワハゼ								○	○	○	○	○			○	○	○
		ビロードモウズイカ		#							○	○	○				○		
		マツバウンラン		#													○		○
		ムシクサ		#													○		○
		ムラサキサギゴケ																	
		ノウゼンカズラ科	ノウゼンカズラ		#													○	
		キツネノマゴ科	キツネノマゴ											○			○	○	
		ハマウツボ科	ヤセウツボ		#													○	○
オオバコ目	オオバコ科	アメリカオオバコ		#															
		オオバコ						○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
		トウオオバコ		#													○	○	○
		ヘラオオバコ		#													○	○	○
マツムシソウ目	スイカズラ科	スイカズラ		○									○	○		○	○	○	
		ニフトコ																	
	オミナエシ科	ノジヤ		#												○	○		
キキョウ目	キキョウ科	キキョウソウ		#					○										
		ヒナギキョウ		#														○	○
		ヒナキキョウソウ		#														○	
		キク科	キク																○
	キバナコスモス																○		
	アカミタンポポ		#										○						
	アキノノゲシ							○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	アキノハハコグサ			EX	EN				○										
	アメリカオニアザミ		#										○	○		○	○	○	
	アメリカセンダングサ		#										○	○	○	○	○	○	
	アメリカカタサブロウ																	○	○
	アレチノギク		#						○		○	○	○	○		○	○	○	
	イガオナモミ		#							○	○	○	○	○		○	○	○	
	イヌクイモ		#						○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	ウスベニチチヨグサ		#							○	○								
	ウラギク			EN	NT						○	○	○	○	○			○	
	ウラジロチチヨグサ		#								○	○	○	○	○		○	○	
	オオアレチノギク		#								○	○	○	○	○		○	○	
	オオオナモミ		#								○	○	○	○		○	○	○	
	オオキンケイギク		#										○				○	○	
	オオジシバリ								○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	オオハルシャギク		#											○					
	オオブタクサ		#														○	○	○
	オオホウキギク		#														○	○	
	オトコヨモギ																		
	オナモミ			EX	VU				○	○	○	○						○	
	オニタビラコ										○	○	○	○	○			○	○
	オニノゲシ		#								○	○	○	○	○			○	○
	カントウタンポポ																	○	○
	カントウヨメナ																	○	○
	クイモ		#															○	○
	キダチコンギク		#															○	○
	キツネアザミ										○	○							
	キヌガサギク		#											○					
	キンケイギク		#																
	クソニンジン		#											○					
	コウゾリナ										○	○	○	○	○			○	○
	コオニタビラコ																		○
	コセンダングサ		#															○	○
	コバノセンダングサ		#																○
	ゴボウ																		
	シオザキソウ		#											○					

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H		
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28	
キキョウ目	キク科	ジシバリ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		シロバナセンダングサ	#					○									○		
		シロバナタンポポ	#															○	
		セイタカアワダチソウ	#					要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		セイタカ子子コグサ	#															○	
		セイヨウオニアザミ	#															○	
		セイヨウタンポポ	#					要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		セイヨウノコギリソウ	#															○	
		センダングサ	#															○	
		タカサブロウ	#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		タチ子コグサ	#						○										
		ダンドボロギク	#																○
		チシヤ								○	○	○							
		チ子コグサ							○	○	○	○							○
		チ子コグサモドキ	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		トキンソウ							○										○
		トゲチシヤ	#																○
		ニガナ																	○
		ノアザミ																	○
		ノゲシ	#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ノコンギク																	○
		ノボロギク	#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハキダメギク	#						○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
		ハチジョウナ				VU													○
		ハハコグサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハルジオン	#						要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハルシヤギク	#							○			○	○	○				○
		ヒマワリ								○	○								○
		ヒメジョオン	#						要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ヒメマワリ	#							○									○
		ヒメムカシヨモギ	#						要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ヒヤクニチソウ	#																○
		ヒヨドリバナ																	○
		ヒロハタンポポ																	○
		ヒロハホウキギク	#																○
		フキ																	○
		フタクサ	#						要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		フタナ	#						要注意				○	○	○	○	○	○	○
		フランスギク	#							○									○
		ベニバナボロギク	#																○
		ヘラバヒメジョオン																	○
		ホウキギク	#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ホソバナタチ子コグサ	#																○
		ホソバナ子コグサモドキ	#																○
		マメカミツレ	#							○									○
ムギワラギク	#																○		
メナモミ																	○		
ヤブタビラコ																	○		
ユウガギク																	○		
ヨメナ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ヨモギ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ルドベキア	#																○		
単子葉植物綱																			
イバラモ目	オモダカ科	ヘラオモダカ			NT								○						
	ヒルムシロ科	ヒルムシロ			VU								○						
ユリ目	ユリ科	オモト																○	
		キジカクシ			非													○	
		ニラ																○	
		ノカンゾウ							○									○	
		ノビル							○									○	
		ハタケニラ	#															○	
		ハナニラ	#															○	
		ヤブカンゾウ																○	
		リュウノヒゲ																○	
		リュウゼツラン科	アツバキミガヨラン																○
	ヒガンバナ科	キツネノカミソリ																	○
		スイセン	#															○	
		タマスダレ	#															○	
		ハマオモト																○	
		ヒガンバナ																○	
ヤマノイモ科	オニドコロ																○		
	トコロ																○		
	ナガイモ																○		
	ヤマノイモ																○		
ミズアオイ科	ホテイアオイ	#															○		
ユリ目	アヤメ科	オオニワゼキショウ	#															○	
		キショウブ	#														○		
		ニワゼキショウ	#														○		
		フリージア																○	
イグサ目	イグサ科	イグサ																○	
		クサイ																○	
		コウガイゼキショウ																○	
		コゴメイ																○	
		スズメノヤリ																○	
		ホソイ				NT												○	

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H			
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28		
ツユクサ目	ツユクサ科	ムラサキツユクサ															○	○		
		シロバナツユクサ																○		
		ツユクサ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		トキワツユクサ		#								○								
		ノハカタカラクサ		#								○	○					○	○	
イネ目	イネ科	タケ																○		
		アキノエノコログサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アキメヒシバ																	○	
		アシ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アシボソ																	○	
		アズマネザサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アゼガヤ			NT								○							
		アワガエリ		#						○	○	○	○						○	
		イヌビエ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		イヌムギ		#					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ウシノケグサ							○	○			○	○						
		ウシノシッペイ							○	○		○	○	○				○	○	
		ウマノチャヒキ		#					○	○									○	
		エノコログサ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		オオアワガエリ		#															○	
		オオウシノケグサ							○											
		オオクサキビ		#					○	○									○	
		オガルカヤ										○								
		オギ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		オニウシノケグサ		#															○	
		オヒシバ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カズノコグサ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カゼクサ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カモガヤ		#					○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		カモジグサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カラスムギ		#								○							○	
		キシウスズメノヒエ		#					○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		キツネガヤ											○							
		キビ								○										
		ギョウギシバ		#					○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
		キンエノコログサ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		クサキビ		#															○	
		クサヨシ								○	○	○	○						○	
		クロコヌカ		#															○	
		ケイヌビエ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		コウライシバ								○	○	○							○	
		コスズメガヤ																	○	
		コヌカグサ		#					○				○	○	○	○	○	○	○	
		コバンソウ																	○	
		コブナグサ							○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
		コムギ								○										
		コメヒシバ										○	○	○	○	○	○	○	○	
		ササクサ				NT														○
		シナダレスズメガヤ		#															○	
		シバ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		シマスズメノヒエ		#							○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ジユズダマ		#															○	
		シラケガヤ		#					○											
		シロガネヨシ		#															○	
		ススキ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
スズメガヤ							○					○	○	○	○	○	○			
スズメノカタビラ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
スズメノチャヒキ		#					○	○				○	○	○	○	○	○			
スズメノテッポウ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
スズメノヒエ		#					○	○	○	○	○						○			
セイバンモロコシ		#					○	○			○	○	○	○	○	○	○			
セイヨウシバ		#									○						○			
タイヌビエ							○										○			
チガヤ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
チカラシバ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
チヂミザサ								○	○	○	○						○			
ツルヨシ								○									○			
トダシバ									○	○	○									
ナガハゲサ		#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ナギナタガヤ		#					○	○				○	○	○	○	○	○			
ナルコビエ									○											
ニブイロアゼガヤ		#															○			
ニフホコリ																	○			
ヌカキビ		#								○		○								
ネズミノオ							○	○	○	○							○			

河川: 荒川			樹木	帰化	重要種 -都 (2011 区部)	重要種 -国 (4次 RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H		
目	科	種名						2	4	6	8	11	13	16	19	22	25	28		
イネ目	イネ科	ネズミホソムギ		#														○	○	
		ネズミムギ		#			要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハチジョウススキ									○	○	○							
		ハルガヤ		#						○										○
		ヒエガエリ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ヒゲナガスズメノチャヒキ		#								○				○	○	○	○	○
		ヒメコバンソウ		#						○	○					○	○	○	○	○
		ヒロハウシノケサ		#					○	○	○									
		ホソムギ		#				要注意					○	○		○	○	○	○	○
		マコモ				NT			○											
		ミノイチゴツナギ																		○
		ムギクサ		#					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ムラサキエノコログサ									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ムラサキネズミノオ							○				○	○	○	○	○	○	○	○
		メシバ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		メリケンカルカヤ		#				要注意				○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヤマアワ										○	○			○	○	○	○	○		
ヤシ目	ヤシ科	シュロ	○															○		
サトイモ目	ウキクサ科	アオウキクサ									○	○								
		ウキクサ		#							○	○								
		ミジンコウキクサ									○									
タコノキ目	ガマ科	ガマ								○			○	○				○		
		コガマ								○	○	○	○	○	○					
		ヒメガマ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	アオガヤツリ								○										
		アオスゲ								○	○	○						○	○	
		アゼガヤツリ								○	○							○		
		アゼテンツキ			NT					○	○									
		アゼナルコスゲ									○							○		
		アメリカカヤツリグサ		#								○							○	
		イガガヤツリ								○	○	○	○	○	○				○	
		イセウキヤガラ			NT								○						○	
		イソヤマテンツキ			NT							○	○	○	○				○	
		ウキヤガラ			NT								○	○	○				○	
		カヤツリグサ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		キンガヤツリ																	○	
		クダガヤツリ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		コウキヤガラ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		コウボウシバ			NT							○							○	
		コウボウムギ										○	○						○	
		コゴメガヤツリ								○	○	○	○	○	○				○	
		サンカクイ								○	○	○	○	○	○				○	
		スゲ																	○	
		タマガヤツリ								○	○	○		○	○					
		チャガヤツリ										○	○	○						
		テンツキ											○							
		ナキリスゲ										○								
		ナルコスゲ									○									
		ヌマガヤツリ										○	○	○	○					
		ヌマハリイ				EX				○										
		ハマスゲ								○			○	○	○				○	
		ハリイ									○									
		ヒメクグ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		フトイ								○			○	○	○	○	○	○	○	
		ホタルイ										○	○	○						
		マツカサススキ					VU					○	○	○	○					
		マツバイ									○			○						
ミコシガヤ									○	○	○	○	○				○			
ミスガヤツリ											○									
メリケンガヤツリ		#				要注意					○	○					○			
ユメノシマガヤツリ		#						○		○	○	○	○	○	○	○	○			
ラン目	ラン科	ネジバナ						○	○			○	○	○	○	○	○			
合計(種)								137	219	283	240	276	334	307	91	313	330	334		

[表9] 鳥類

目	科	No.	種名	H13	H16	H19	H22	H25	H28	計	
カモ	カモ	26	オカヨシガモ						3	3	
		28	ヒドリガモ	61	36	19	32	74	14	236	
		30	マガモ	32	12	52	10	24	3	133	
		32	カルガモ	141	6	35	51	175	18	426	
		34	ハシビロガモ		1					1	
		35	オナガガモ	114	13	23	12			162	
		38	コガモ	19	32	15	11	19	17	113	
		42	ホシハジロ	12	63	7	3	1	9	95	
		46	キンクロハジロ	95	19	85	108	92	39	438	
47	スズガモ	5	77	144	31	5	515	777			
カイツブリ	カイツブリ	64	カンムリカイツブリ			1			4	5	
ハト	ハト	74	キジバト	4			2	5	11	22	
カツオドリ	ウ	127	カワウ	294	33	136	98	154	176	891	
ペリカン	サギ	139	ゴイサギ	2						2	
		143	アマサギ						1	1	
		144	アオサギ	22	31	2	2	28	28	113	
		146	ダイサギ	66	45	8	6	25	22	172	
		148	コサギ	43	87	8	10	37	44	229	
ツル	クイナ	174	バン	2						2	
		175	オオバン			1	1	38	33	73	
チドリ	チドリ	197	ムナグロ	43						43	
		203	コチドリ		4	3	3	3	3	16	
		205	メダイチドリ	49				1		50	
	ミヤコドリ	セイタカシギ	209	ミヤコドリ					2		2
			210	セイタカシギ	3	22	9	3	1		38
			227	チュウシャクシギ	2		1	5		9	17
			235	アオアシシギ		1	1	18			20
			241	キアシシギ	262	32	39	13	7	23	376
			244	イソシギ	22	9	7	2	10	7	57
			246	キョウジョシギ	1						1
			261	ハマシギ	165			4			169
	カモメ	カモメ	286	ユリカモメ	357	61	296	234	9	456	1413
			293	ウミネコ	212	125		3	79	40	459
			294	カモメ	1			1			2
299			セグロカモメ	24	7	8	11	11	15	76	
301			オオセグロカモメ		1		1			2	
307			コアジサシ	18	1	10	26		2	57	
タカ	ミサゴ	339	ミサゴ					1		1	
	タカ	342	トビ		1			4	5	10	
ハヤブサ	ハヤブサ	401	チョウゲンボウ	6	3	1		3	3	16	
スズメ	スズメ	モズ	420	モズ	2	4	1	6	3	5	21
		カラス	429	オナガ					1	9	10
			435	ハシボソガラス	19	18	21	23	4	11	96
			436	ハシブトガラス	134	62	16	19	82	27	340
		ヒバリ	452	ヒバリ	2	2		1			5
		ツバメ	457	ツバメ	1	32	37	63	16	56	205
		ヒヨドリ	463	ヒヨドリ	37	45	19	48	40	133	322
		ウグイス	464	ウグイス	1				2	1	4
		メジロ	485	メジロ				4		3	7
		ヨシキリ	492	オオヨシキリ	24	7	9	14	26	53	133
		セッカ	499	セッカ	24		5		10	2	41
		ムクドリ	506	ムクドリ	34	457	545	323	744	928	3031
		ヒタキ	525	ツグミ	44	31	26	80	13	54	248
			540	ジョウビタキ	9	4	1	8	1	9	32
			549	イソヒヨドリ			1		1		2
		スズメ	569	スズメ	1282	1356	897	549	366	379	4829
		セキレイ	574	ハクセキレイ	97	122	61	42	42	48	412
			575	セグロセキレイ	1						1
			584	タヒバリ	2				1		3
		アトリ	587	カワラヒワ	12	35	13	11	16	108	195
		ホオジロ	610	ホオジロ	22	1		3	1	3	30
			617	カシラダカ	1						1
			624	アオジ	8	1	2		2	5	18
628	オオジュリン		62	17	37	56	39	84	295		
	カワラバト(ドバト)		1663	156	595		554	596	3564		
ハト	ハト						2		2		
カモ	カモ										
種数				51	42	41	43	47	46	66	
合計				5558	3072	3197	1951	2774	4014	20566	



東なぎさ			樹木	帰化	重要種-都 (2011区 部)	重要種-国 (4次RDB)	外来	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28		
目	科	種名																			
バラ目	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ																			
		ツルマンネングサ		#																	
		マンネングサ																			
	トベラ科	トベラ		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		バラ科	オオシマザクラ								○										
			サクラ		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			シャリンバイ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			ソメイヨシノ		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			テリハノイバラ		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			ノイバラ		○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			ピラカンサ		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			ヘビイチゴ																		
			マルバシャリンバイ						○				○	○	○			○	○	○	○
			カスマグサ																		
			カラスノエンドウ						○										○		
			カワラケツメイ				EX														
			ギンヨウアカシア																○		○
			クサネム				VU		○												
			クズ									○									
			コマツナギ																	○	
			コマツツメクサ			#															
			シナガワハギ			#															
	スズメノエンドウ							○													
タンキリマメ												○	○	○		○	○				
ツルマメ							○								○						
ハマエンドウ							○	○	○	○	○	○	○	○			○				
メドハギ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
フウロソウ目	カタバミ科	アカカタバミ																			
		オウタチカタバミ		#																	
		カタバミ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	トウダイグサ科	アカメガシワ		○							○	○	○	○	○	○	○	○			
		オオニシキソウ		#																	
		ナンキンハゼ		○	#				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ウルシ科	ウルシ																		
ムクロジ目	ウルシ科	ヌルデ		○					○	○											
		ヤマハゼ		○										○	○						
		クロウメモドキ目	ブドウ科	ノブドウ								○	○	○	○	○	○	○	○		
アオイ目	アオイ科	フヨウ																			
		ヤノネボシテンカ																			
	アオギリ科	アオギリ		#					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ジンショウゲ目	グミ科	ナツシログミ																			
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#			特定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		ゴキツリ			VU																
		スズメウリ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
フトモモ目	アカバナ科	アレチマツヨイグサ		#																	
		オオマツヨイグサ		#																	
		コマツヨイグサ		#				要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		マツヨイグサ		#															○		
		メマツヨイグサ		#				要注意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
セリ目	セリ科	シシウド																			
		ハマウド																			
		ハマボウフウ																			
		ヤブジラミ																			
合弁花植物亜綱																					
サクランソウ目	サクランソウ科	ハマボス																			
モクセイ目	モクセイ科	トウネズミモチ		○	#			要注意			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ネズミモチ										○	○	○	○	○	○	○			
リンドウ目	ガガイモ科	イケマ																			
		ガガイモ																			
	アカネ科	ヘクソカズラ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
シソ目	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ		#				要注意			○				○	○	○	○			
		コヒルガオ									○										
シソ目		ネナシカズラ																			
		ハマネナシカズラ																			
		ハマヒルガオ								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ムラサキ科	キュウリグサ																		
	クマツヅラ科	ハマゴウ																			
	シソ科	ヒメオドリコソウ			#																
	ナス科	アメリカイヌホオズキ			#																
		イヌホオズキ			#				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		クコ		○																	
		チョウセンアサガオ		#																	
		ムラサキイヌホオズキ		#																	
ゴマノハグサ科	オオイヌフグリ			#																	
	オオバコ目	オオバコ科	オオバコ																		
マツムシソウ目	スイカズラ科	スイカズラ		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		オミナエシ科	ノジヤ			#															

東なぎさ			樹木	帰化	重要種-都 (2011区 部)	重要種-国 (4次RDB)	外来	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28		
目	科	種名																			
キキョウ目	キク科	アキノゲシ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アキノハハコグサ			EX	EN															
		アメリカセンダングサ		#					○	○	○	○	○	○						○	○
		アメリカカタサブロウ										○									
		アレチノギク		#																	
		イガオナモミ		#					○					○							
		ウラギク				EN	NT		○	○		○	○		○	○	○				
		ウラボシ		#					○	○		○		○							
		オオアレチノギク		#					○	○	○	○	○	○	○						○
		オオオナモミ		#								○	○				○				
		オオジシバリ							○	○		○								○	
		オオバタ		#					○	○	○	○	○				○				
		オオホウキギク		#													○				
		オナモミ				EX	VU		○												
		オニタビラコ																			
		オキノゲシ		#																	
		キダチコンギク		#																	
		クソニンジン		#																	
		コセンダングサ		#																	
		ジシバリ								○											
		セイタカアワダチソウ		#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		セイヨウタンポポ		#						○	○	○	○	○	○	○					○
		センダングサ		#																	○
		タカサブロウ		#						○			○	○							
		タチチコグサ		#																	
		ダントシロギク		#																	
		チチコグサ								○											
		チチコグサモドキ		#																	
		ノゲシ		#						○	○	○	○	○	○	○			○	○	
		ノボロギク		#																	
		ハチジョウナ				VU					○		○	○	○	○	○	○	○		
		ハハコグサ																			
		ハマニガナ																			
		ハルジオン		#																	○
		ヒメジョオン		#																	
		ヒメハマワリ		#																	
		ヒメムカシヨモギ		#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ブタクサ		#																	○
		ペニバナボロギク		#																	
		ヘラバヒメジョオン																			
		ホウキギク		#						○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
メナモミ																					
ユウガギク																					
ヨメナ																					
ヨモギ								○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
単子葉植物綱																					
ユリ目	ユリ科	キジカクシ			非									○							
		リュウノヒゲ																			
	リュウゼツラン科	アツバキミガヨラン									○	○	○	○							
		キミガヨラン									○									○	
	ヒガンバナ科	ヒガンバナ																			
	ヤマノイモ科	オニドコロ							○	○			○				○	○	○	○	
ヤマノイモ																			○		
アヤメ科	キシヨウブ		#																		
	ニフゼキシヨウ		#																○		
イグサ目	イグサ科	クサイ																			
ツユクサ目	ツユクサ科	ツユクサ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
イネ目	イネ科	アキノエノコログサ																			
		アシ						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		アメリカスズメノヒエ		#																	
		イヌビエ								○											
		イヌムギ		#										○				○			
		ウシノシツペイ																		○	
		エノコログサ								○	○	○	○	○	○			○	○	○	
		オオクサキビ		#						○											
		オギ												○							
		オニウシノケグサ		#																	
		オヒシバ																		○	
		カゼクサ													○						
		カモシグサ							○			○									
		カラスムギ		#																	
		キシュウスズメノヒエ		#																	
		ギョウギシバ		#						○	○	○	○	○	○			○	○	○	
		キンエノコログサ							○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
		ケイヌビエ											○								
		コウライシバ																			
		コスズメガヤ																		○	
		コメシバ																			
シナダレスズメガヤ		#						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

東なぎさ			樹木	帰化	重要種-都 (2011区 部)	重要種-国 (4次RDB)	外来	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H		
目	科	種名						17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
イネ目	イネ科	シバ						○													
		シマスズメノヒエ	#					○	○		○	○		○							
		シロガネヨシ	#						○		○	○									
		ススキ										○									
		スズメガヤ							○	○		○									
		スズメノカタビラ																			
		スズメノチャヒキ	#									○									
		スズメノヒエ	#																		
		チガヤ								○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ツルヨシ								○											
		トダシバ																			
		ナガハグサ	#																		
		ナルコビエ																			
		ニワホコリ																			
		ハチジョウススキ											○	○							
		ヒエガエリ																			
		ホソムギ	#																		
		ムラサキエノコログサ																			○
		メヒシバ								○	○	○	○	○	○						
		メリケンカルカヤ	#																		○
ヤマアワ													○								
タコノキ目	ガマ科	ヒメガマ																			
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	イガガヤツリ																			
		イソヤマテンツキ			NT				○	○			○	○	○	○					
		ウシクグ																			
		オニガヤツリ									○										
		キンガヤツリ																			
		コウボウシバ			NT				○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
		コウボウムギ																			○
		コゴメガヤツリ											○								
		スゲ																			
		テンツキ																			
		ナキリスゲ																			
		ヌマガヤツリ										○									
		ハマスゲ								○	○	○				○	○				○
		ヒメクグ																			
		ユメノシマガヤツリ	#								○										
		合計(種)								81	81	73	85	89	87	85	61	80	76	63	64

[表 11] 鳥類

目	科	No.	種名	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				10/9	10/15	10/24	9/21	9/28	9/16	9/4	10/6	9/14	9/27	9/19	10/22	10/8	10/12	
カモ	カモ	26	オカヨシガモ								1							
		28	ヒドリガモ								1							
		30	マガモ			4												2
		32	カルガモ		2	2	2	8	37	3		18	28	22			39	
		34	ハシビロガモ						2									
		35	オナガガモ				6				3				3		49	11
		38	コガモ			8									5			14
		47	スズガモ	1,600	9,153	22,001				7		2		30	14	75	3	
		64	カンムリカイツブリ	1							1							
		66	ハジロカイツブリ			20												
カツオドリ	ウ	127	カワウ	217	820	465	2,824	1,417	1,262	1,970	462	1,951	2,387	838	61	157	3,119	
		133	ヨシゴイ										1					
ペリカン	サギ	139	ゴイサギ		22	12						1						
		143	アマサギ				3											
		144	アオサギ	8	12	20	31	54	16	22	72	25	46	77	91	45	46	
		146	ダイサギ	8	23	14	9	17	20	17	19	30	42	28	6	15	44	
		147	チュウサギ				1											
		148	コサギ				17	22	11	6	6	17	21	20	12	13	13	
		154	*クロツラヘラサ			1				3						1		
		174	バン															1
ツル	クイナ	175	オオバン												4			
		197	ムナグロ					12										
チドリ	チドリ	199	ダイゼン						1	6		25					1	
		203	コチドリ				1	2			1	2						
		204	シロチドリ	19				27	45	4		22		7	40	56	62	
		205	メダイチドリ				1	2	3			16						
		209	ミヤコドリ												1		3	4
		210	セイタカシギ				6	4	2									
		219	タシギ											1				
		221	オオハシシギ											4				
		225	オオソリハシシギ		1	1			1	6	1	2	1					
		227	チュウシャクシギ	2							1	3					1	
	230	ダイシャクシギ		2		2	1	2	1	1	1				1	1	2	
	231	ホウロクシギ	2	2		3	3	2	4	2	1	1	1			1	1	
	233	アカアシシギ							1									
	235	アオアシシギ	1	5				16	9	9		4		9	6	3	7	
	241	キアシシギ						1			2	7		6				
	243	ソリハシシギ				3						2	1	3				
	244	インシギ		2	14	1	3	1		1			9	6		2	1	
	246	キョウジョシギ										3						
	247	オバンシギ			1												2	
	249	ミユビシギ													2			
	251	トウネン						23	12			42	3					
	261	ハマシギ					82	70	13			84		6	344	1	15	
	286	ユリカモメ	4	600	418			91	3		338	1	5		2833	39	224	
	287	ズグロカモメ					1											
	293	ウミネコ		1,100	622	422	529	811	181	950	1,009	2,899	590	211	272	312		
	294	カモメ			1													
	296	シロカモメ										1						
299	セグロカモメ	171	56	123	9	13	111	26	297	96	41	60	35	45	45			
301	オオセグロカモメ	62	27	27	7	18	17	2	58		28	54	21	8	5			
314	アジサン					1	800	390										
タカ	ミスゴ	339	ミスゴ	1		1	2	1	1	1	2	1	1	2	2	2	4	
	タカ	342	トビ				1			1				1	7	3	2	
	358	ノスリ		1				1						2				
ブッポウソウ	カワセミ	383	カワセミ							2								
ハヤブサ	ハヤブサ	401	チョウゲンボウ											1		1	1	
		407	ハヤブサ														1	
スズメ	モズ	420	モズ														2	
		429	オナガ									1						
		435	ハシボソガラス				2	2	2		2	14	4	7	2	3	3	
	436	ハシブトガラス		2	1			10	2	2	2	17		55	7	2	15	
	ヒバリ	452	ヒバリ				2	3			1		1					
		457	ツバメ							2	3	3					3	
	463	ヒヨドリ									2	3	7				279	
	499	セッカ				1		7	3	1	3			2				
	506	ムクドリ										112						
	569	スズメ	6	22	73	11	39	46	2	46	108	40	61	150	11	43		
	セキレイ	574	ハクセキレイ		3	1	6		3	5	1	4	1	2	1	1	3	
		575	セグロセキレイ							1								
	アトリ	587	カワラヒワ							1			36	3			3	
	ホオジロ	628	オオジュリン												2	1		
	ハト	ハト		カワラバト(ドバト)							3		73	66		2	1	
			種数	14	20	22	25	30	36	26	28	33	24	29	25	28	30	
合計				2,102	11,864	23,830	3,449	2,394	3,266	2,668	2,280	3,695	5,702	1,886	3,917	780	4,284	

※ 東なぎさ上陸時の観察種で、水路等での観察種は含まない。

## 12. 経年比較一覧 (葛西臨海・海浜公園)

[表 12] 野鳥

目	科	No.	種名	H24	H25	H26	H27	H28	
				2/7	2/6	1/20	1/21	2/16	
カモ	カモ	26	オカヨシガモ	11	15	10		7	
		28	ヒドリガモ	14	22	3	6	35	
		30	マガモ		8	1	2		
		32	カルガモ	35	13	42	14	31	
		34	ハシビロガモ	9	8	12	15	9	
		35	オナガガモ	5	7			1	
		38	コガモ	50	45	8	33	92	
		42	ホシハジロ	28	1320	895	1038	336	
		46	キンクロハジロ	4	156	17	12	3	
		47	スズガモ	47113	38049	14709	3247	41524	
		57	ホオジロガモ					2	
カイツブリ	カイツブリ	62	カイツブリ	9	4	4	7	6	
		64	カンムリカイツブリ	2301	1054	145	145	3346	
		65	ミミカイツブリ					2	
		66	ハジロカイツブリ	59	278	170	256	42	
ハト	ハト	74	キジバト	18	10	13	9	17	
カツオドリ	ウ	127	カワウ	23	30	14	83	22	
ペリカン	サギ	144	アオサギ	4	2	4	13	3	
		146	ダイサギ	3	1		2	3	
		148	コサギ	5	3	2	1	1	
	トキ	153	ヘラサギ					1	
		154	クロツラヘラサギ		1		1	1	
ツル	クイナ	174	バン	2					
		175	オオバン	10	9	12	22	6	
		204	シロチドリ	6	3	1			
チドリ	チドリ	204	シロチドリ	6	3	1			
		209	ミヤコドリ			2			
	シギ	221	オオハシシギ	1					
		227	チュウシャクシギ					1	
		230	ダイシャクシギ	1	3		2	2	
		235	アオアシシギ	2	2				
		244	イソシギ	5	3	1	1	3	
		249	ミュビシギ	7					
		261	ハマシギ	450	229	328	15		
		カモメ	286	ユリカモメ	26		93	6	1
	287		ズグロカモメ					1	
	294		カモメ	1	1				
	299		セグロカモメ	8	6	20	3	13	
	301		オオセグロカモメ	1	4	2			
339	ミサゴ		1	1	2	2	2		
タカ	タカ	342	トビ	1			1		
		355	ハイタカ	1					
		356	オオタカ			1	1		
		358	ノスリ	2	3	3	3	1	
		383	カワセミ			1	2	1	
		390	コゲラ		1			2	
ハヤブサ	ハヤブサ	401	チョウゲンボウ			1			
スズメ	モズ	420	モズ	1	2		2	3	
		カラス	429	オナガ	1	2	4	8	12
			435	ハシボソガラス	2	4	3	10	9
			436	ハシブトガラス	4	17	6	15	5
		キクイタダキ	438	キクイタダキ	3				
	シジュウカラ		442	ヤマガラ	4				1
			443	ヒガラ	15				
		445	シジュウカラ	19	3	6	3	4	
	452	ヒバリ			6		1		
	463	ヒヨドリ	73	55	21	105	63		
	464	ウグイス	8	3	6	5	4		
	485	メジロ	40	24	47	21	24		
	506	ムクドリ	31	74	65	108	64		
	ヒタキ	521	シロハラ	4	2	8	3	5	
		522	アカハラ	2		1	1	1	
		525	ツグミ	40	6	44	13	36	
		536	ルリビタキ	1					
		540	ジョウビタキ	4	2	4	3	1	
		549	インビヨドリ	1			1	1	
		569	スズメ	34	121	92	87	141	
		セキレイ	574	ハクセキレイ	24	14	8	16	13
	575		セグロセキレイ		1	1			
	584		タヒバリ	3	4	18	5	1	
587	カワラヒワ		2	7	7		6		
ホオジロ	624	アオジ	5	6	17	13	16		
	628	オオジュリン	14	5	4	2	5		
ハト	ハト		カワラバト(ドバト)	148	227	242	131	137	
種数				59	51	49	49	55	
合計				50699	41870	17125	5495	46070	

### 13. 調査風景

#### 植物



#### 鳥類



#### 東なぎさ



平成28年度 水辺環境調査報告書（1） 2分冊

平成29年3月 発行

編集・発行／特定非営利活動法人 えどがわエコセンター

〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1タワーホール船堀3階

TEL：03-5659-1651

URL：<http://www.edogawa-ecocenter.jp>